

令和元年度版

統計シルバーいせはら

～ 統計でみる伊勢原市シルバー人材センター ～



公益社団法人

伊勢原市シルバー人材センター

令和2年7月作成

《目次》

第1章 設立当初～令和元年度の運営状況	P 1
1. 会員数の推移	P 1
2. 就業実人員の推移	P 2
3. 就業率の推移	P 2
4. 契約金額の推移	P 2
第2章 平成27年度～令和元年度の運営状況	P 3
第1節 会員の状況（平成27年度～令和元年度）	P 3
1. 男女別・会員数の推移	P 3
2. 年齢区分別・会員数の推移	P 4
3. 伊勢原市の年齢区分別・人口推移との比較	P 4
4. 地域班別・会員数の推移	P 5
5. 入退会の状況	P 6
6. 退会理由	P 7
第2節 事業実績（平成27年度～令和元年度）	P 8
1. 受注件数と契約金額の推移	P 8
2. 就業延人員の推移	P 9
3. 公共・民間別でみた推移	P 9
4. 職業分類別・契約状況の推移（平成28年度～令和元年度）	P10
第3章 令和元年度の運営状況	P11
第1節 会員の状況（令和元年度）	P11
1. 入会	P11
2. 退会理由	P12
第2節 就業の状況（令和元年度）	P13
1. 就業率	P13
2. 年齢区分別・就業状況	P13
3. 会員が希望する職群とその就業実態	P14
4. 就業日数別・就業会員数	P15
5. 配分金額別・就業会員数	P16
6. 未就業会員	P17
第3節 事業実績（令和元年度）	P19
1. 公共・民間別・受注実績	P19
2. 履行期間別・受注件数	P19
3. 職業分類別・受注状況	P20
第4章 神奈川県内比較	P21
第1節 会員数（令和元年度）	P21
第2節 請負・委任（令和元年度）	P21
1. 就業率	P21
2. 受注件数	P22
3. 契約金額	P22
第3節 派遣（令和元年度）	P23
1. 受注件数	P23
2. 契約金額	P23
3. 派遣従事会員数	P23
第5章 全国・神奈川県内平均比較（平成30年度データ）	P24
1. 全国平均比較	P24
2. 神奈川県内平均比較	P25
第6章 データから見えてくる課題	P26
【付録】伊勢原市シルバー人材センターのあゆみ	P28

第1章 設立当初～令和元年度の運営状況

▼設立以来の状況

区分	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	
会員数(人)	264	341	318	350	391	413	448	461	
就業実人員(人)	80	161	201	238	298	299	332	363	
就業率	30.3%	47.2%	63.2%	68.0%	76.2%	72.4%	74.1%	78.7%	
受注件数 (件)	公共	6	14	22	42	29	32	28	35
	民間	23	421	620	938	966	750	958	1,045
	計	29	435	642	980	995	782	986	1,080
契約金額(千円)	20,503	58,915	76,166	96,991	113,463	113,857	137,852	161,920	
配分金(千円)	19,478	55,025	71,488	90,897	105,607	107,146	130,280	152,787	

区分	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	
会員数(人)	511	608	669	733	824	883	939	984	
就業実人員(人)	408	481	512	534	583	600	640	682	
就業率	79.8%	79.1%	76.5%	72.9%	70.8%	68.0%	68.2%	69.3%	
受注件数 (件)	公共	33	45	63	58	63	71	76	73
	民間	1,208	1,374	1,589	1,655	1,614	1,765	1,921	2,082
	計	1,241	1,419	1,652	1,713	1,677	1,836	1,997	2,155
契約金額(千円)	185,627	219,157	248,676	268,895	275,516	279,672	293,756	311,094	
配分金(千円)	175,123	205,176	233,458	252,399	257,538	260,687	270,152	283,156	

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
会員数(人)	1,012	982	874	833	816	816	799
就業実人員(人)	658	661	658	636	646	647	611
就業率	65.0%	67.3%	75.3%	76.4%	79.2%	79.3%	76.5%
受注件数 (件)	公共	72	68	80	65	69	90
	民間	2,158	2,151	2,296	2,403	2,427	2,658
	計	2,230	2,219	2,376	2,468	2,496	2,724
契約金額(千円)	293,227	282,526	300,578	305,010	308,579	317,012	304,512
配分金(千円)	267,365	257,394	273,626	277,593	280,523	286,930	275,627

(注1) 上記は「請負・委任」と「派遣」の合算値。[就業実人員]は「請負・委任」と「派遣」に重複がない実人員となっている。

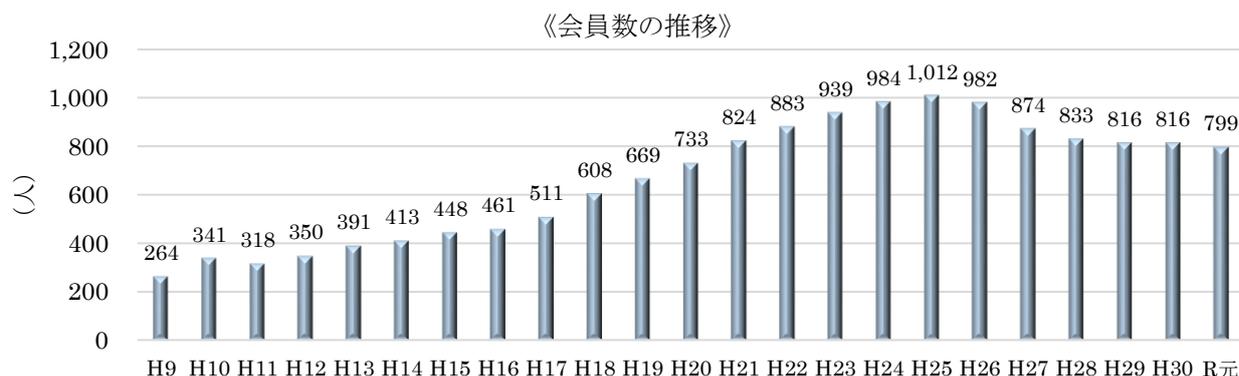
(注2) 「派遣事業」は、平成21～23年度・平成27年度以降実施している。

(注3) 独自事業としてリサイクル家具販売を実施しているが、年1件として[民間]の受注件数にカウントしている。

1. 会員数の推移

伊勢原市シルバー人材センター（以下「当センター」という。）は平成9年10月1日に設立し、平成9年度末現在における会員数は264人であったものが、令和元年度末現在は約3倍（535人増）の799人となっています。

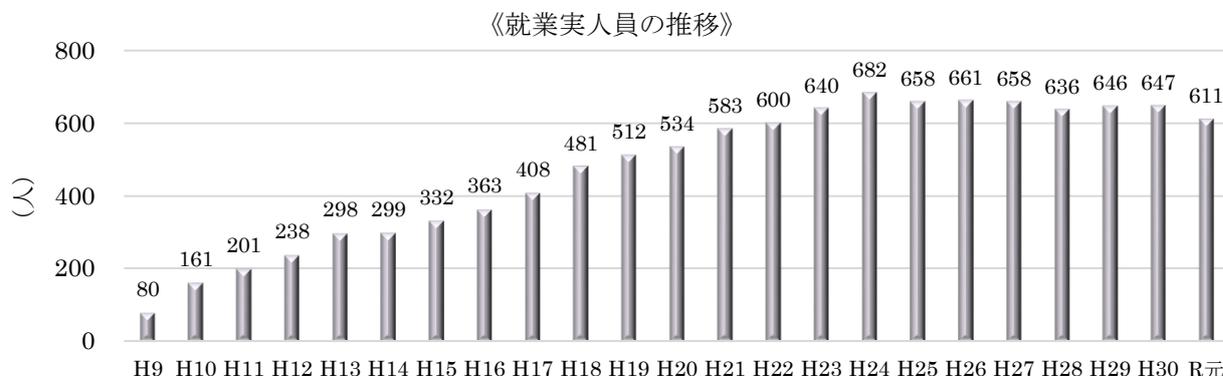
会員数は、設立以降増加を続けていたものの、平成25年度の1,012人をピークに減少に転じています。



2. 就業実人員の推移

当センターが設立した翌年の平成 10 年度 1 年間における会員の就業実人員は 161 人であったものが、令和元年度は約 4 倍（450 人増）の 611 人となっています。

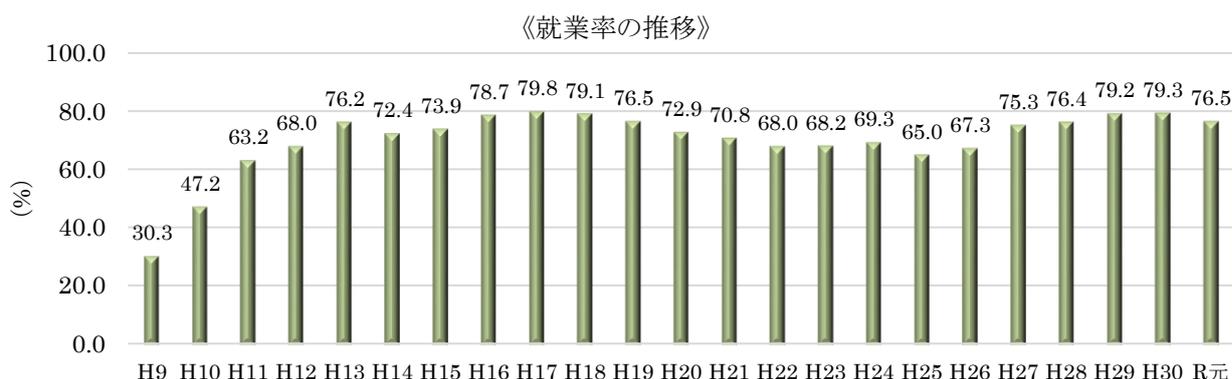
就業実人員は、設立以降平成 24 年度の 682 人まで増加を続け、平成 25 年度以降は 650 人前後で推移しています。



3. 就業率の推移

当センターが設立した翌年の平成 10 年度 1 年間における就業率は 47.2%であったものが、令和元年度は 29.3 ポイント増の 76.5%となっています。

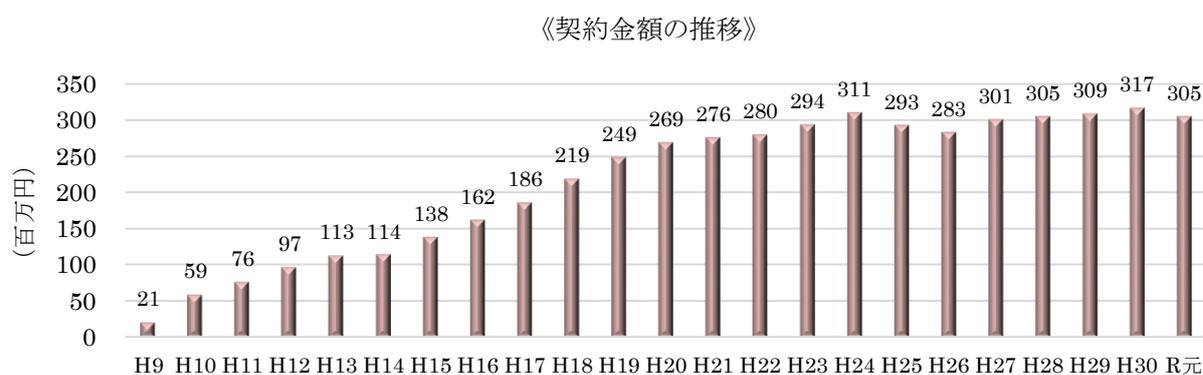
就業率は、設立以降平成 17 年度の 79.8%をピークに下降傾向にありましたが、ここ数年、77%前後で推移している状況にあります。



4. 契約金額の推移

当センターが設立した翌年平成 10 年度 1 年間の契約金額は 58,915 千円であったものが、令和元年度は約 5 倍（245,597 千円増）の 304,512 千円となっています。

契約金額は、設立以降順調に推移している状況にあり、平成 30 年度の 317,012 千円が最高額となっています。



第2章 平成27年度～令和元年度の運営状況

第1節 会員の状況（平成27年度～令和元年度）

▼年度別・年齢区分別会員数

（単位：人）

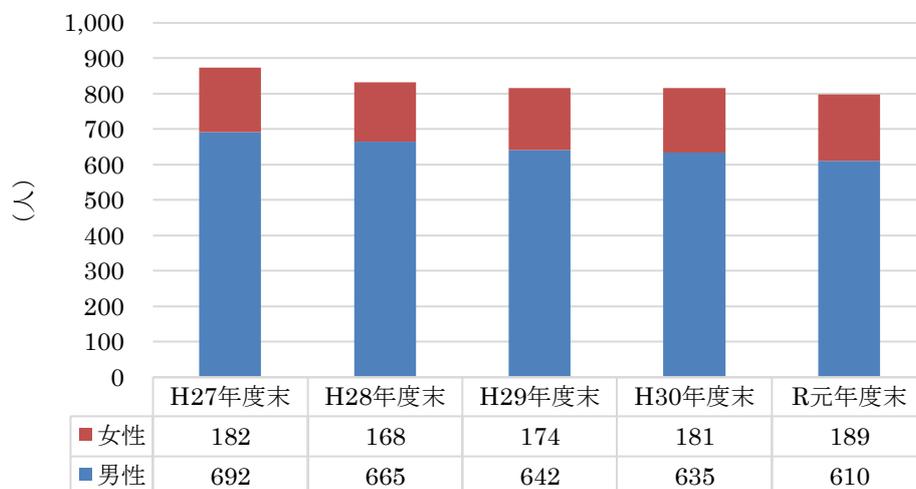
区分		60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	合計	対前年 度比較
H27年度末	男性	23	199	264	159	42	4	1	692	△ 86
	女性	12	70	69	27	4			182	△ 22
	計	35	269	333	186	46	4	1	874	△ 108
	構成比	4.0%	30.8%	38.1%	21.3%	5.3%	0.5%	0.1%	100.0%	
H28年度末	男性	18	178	239	172	51	6	1	665	△ 27
	女性	7	52	68	35	6			168	△ 14
	計	25	230	307	207	57	6	1	833	△ 41
	構成比	3.0%	27.6%	36.9%	24.8%	6.8%	0.7%	0.1%	100.0%	
H29年度末	男性	18	134	234	183	60	12	1	642	△ 23
	女性	7	45	73	42	7	0	0	174	6
	計	25	179	307	225	67	12	1	816	△ 17
	構成比	3.1%	21.9%	37.6%	27.6%	8.2%	1.5%	0.1%	100.0%	
H30年度末	男性	11	108	230	206	65	14	1	635	△ 7
	女性	9	41	71	52	8	0	0	181	7
	計	20	149	301	258	73	14	1	816	0
	構成比	2.5%	18.3%	36.9%	31.6%	8.9%	1.7%	0.1%	100.0%	
R元年度末	男性	5	78	232	211	67	15	2	610	△ 25
	女性	11	33	70	65	10			189	8
	計	16	111	302	276	77	15	2	799	△ 17
	構成比	2.0%	13.6%	37.0%	33.8%	9.4%	1.8%	0.2%	97.9%	

1. 男女別・会員数の推移

平成27年度から令和元年度における会員数の推移をみると、減少傾向にあります。

これを男女別にみると、男性は減少し続けている一方で、女性はこちら数年、増加している状況にあります。

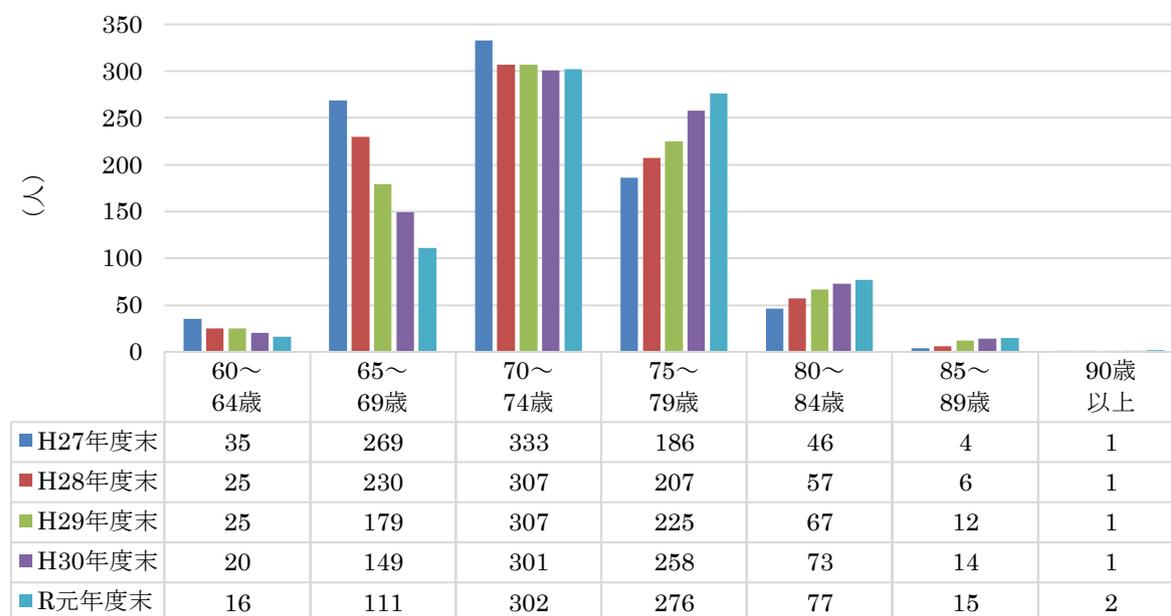
《男女別・会員数の推移》



2. 年齢区分別・会員数の推移

平成27年度から令和元年度における会員数を年齢区分別でみると「60～64歳」、「65～69歳」の減少が顕著で、「75～79歳」と「80～84歳」の会員数は増加している状況にあり、会員総体の高齢化が進んでいることがわかります。

《年齢区分別・会員数の推移》

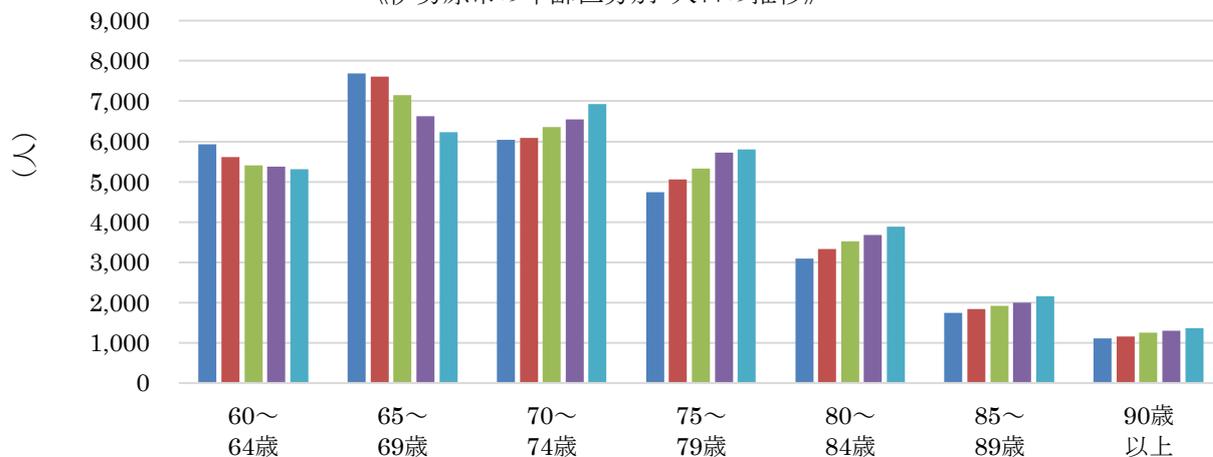


3. 伊勢原市の年齢区分別・人口推移との比較

伊勢原市の人口を年齢区分別にみると、「60～64歳」、「65～69歳」の人口が減少している一方、「70～74歳」以上の年齢区分においては増加して状況にあり、高齢化が進んでいることがわかります。

なお、「70～74歳」人口が増えている一方、当センターの同年齢区分の会員数は、減少している状況にあります。

《伊勢原市の年齢区分別・人口の推移》



▼伊勢原市の年齢区分別人口

(単位:人)

区分		60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	計	総人口	高齢 化率
H27年度末	男性	2,973	3,753	2,900	2,254	1,370	653	262	14,165	50,774	22.04%
	女性	2,957	3,930	3,137	2,493	1,713	1,086	849	16,165	49,236	26.83%
	計	5,930	7,683	6,037	4,747	3,083	1,739	1,111	30,330	100,010	24.40%
	構成比	5.9%	7.7%	6.0%	4.7%	3.1%	1.7%	1.1%	30.3%	-	-
H28年度末	男性	2,858	3,724	2,879	2,418	1,526	650	280	14,335	51,013	22.50%
	女性	2,753	3,879	3,202	2,633	1,809	1,186	882	16,344	49,399	27.51%
	計	5,611	7,603	6,081	5,051	3,335	1,836	1,162	30,679	100,412	24.97%
	構成比	5.6%	7.6%	6.1%	5.0%	3.3%	1.8%	1.2%	30.6%	-	-
H29年度末	男性	2,753	3,506	3,024	2,532	1,583	712	313	14,423	51,211	22.79%
	女性	2,658	3,647	3,332	2,800	1,941	1,212	944	16,534	49,580	27.99%
	計	5,411	7,153	6,356	5,332	3,524	1,924	1,257	30,957	100,791	25.35%
	構成比	5.4%	7.1%	6.3%	5.3%	3.5%	1.9%	1.2%	30.7%	-	-
H30年度末	男性	2,759	3,221	3,142	2,702	1,628	777	342	14,571	51,133	23.10%
	女性	2,616	3,407	3,406	3,018	2,055	1,216	963	16,681	49,488	28.42%
	計	5,375	6,628	6,548	5,720	3,683	1,993	1,305	31,252	100,621	25.72%
	構成比	5.3%	6.6%	6.5%	5.7%	3.7%	2.0%	1.3%	31.1%	-	-
R元年度末	男性	2,713	3,086	3,285	2,708	1,746	855	355	14,748	51,037	23.58%
	女性	2,600	3,148	3,644	3,096	2,141	1,303	1,004	16,936	49,382	29.03%
	計	5,313	6,234	6,929	5,804	3,887	2,158	1,359	31,684	100,419	26.26%
	構成比	5.3%	6.2%	6.9%	5.8%	3.9%	2.1%	1.4%	31.5%	-	-

(注1) 次年度4月1日現在の人口

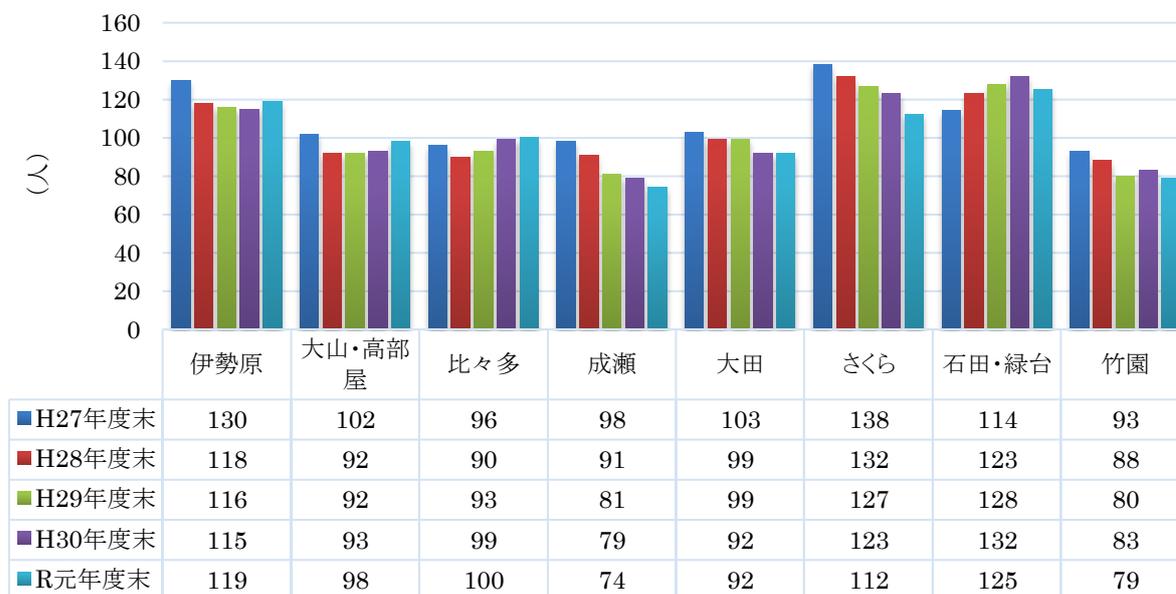
(注2) 「高齢化率」とは、総人口に占める65歳以上人口の割合

4. 地域班別・会員数の推移

平成27年度から令和元年度における会員数を地域班別で見ると、ここ数年、「成瀬」と「大田」「さくら」「竹園」が減少しており、他の地域班もほぼ横ばいの状況にあります。

なお、令和元年度末の地域班別における会員数をみると、「石田・緑台」が125人と最も多く、次いで「伊勢原」が119人、「さくら」が112人などとなっており、最も少ないのは「成瀬」の74人となっています。

《地域班別・会員数の推移》



5. 入退会の状況

(1) 入会・退会者数の推移

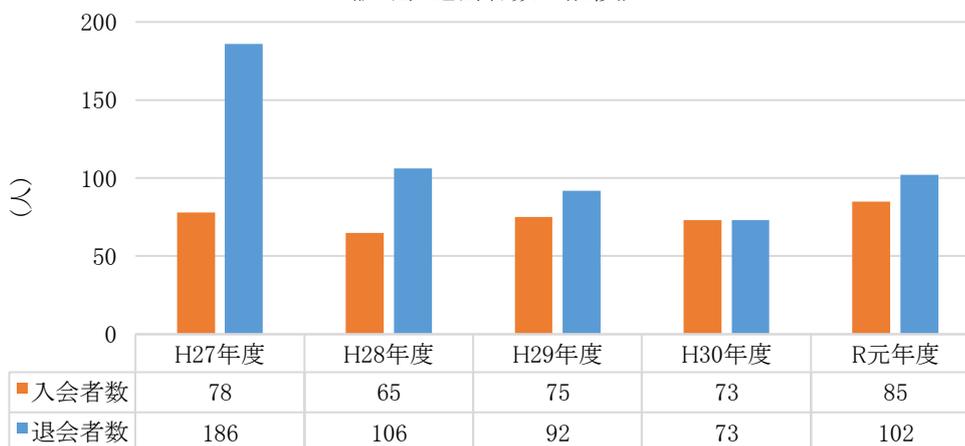
平成27年度から令和元年度における入会・退会者数の推移をみると、入会者はほぼ横ばいの状況にあり、退会者は平成30年度まで減少傾向にあったものの、令和元年度は増加に転じています。

なお、女性については、ここ3年、入会者数が退会者数を上回る状況にあります。

▼入会・退会者数の推移 (単位:人)

区分	入会者数			退会者数			入会-退会		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H27年度	53	25	78	139	47	186	△ 86	△ 22	△ 108
H28年度	47	18	65	74	32	106	△ 27	△ 14	△ 41
H29年度	45	30	75	68	24	92	△ 23	6	△ 17
H30年度	50	23	73	57	16	73	△ 7	7	0
R元年度	48	37	85	73	29	102	△ 25	8	△ 17
5年の計	243	133	376	411	148	559	△ 168	△ 15	△ 183

《入会・退会者数の推移》



(2) 月別入会者数

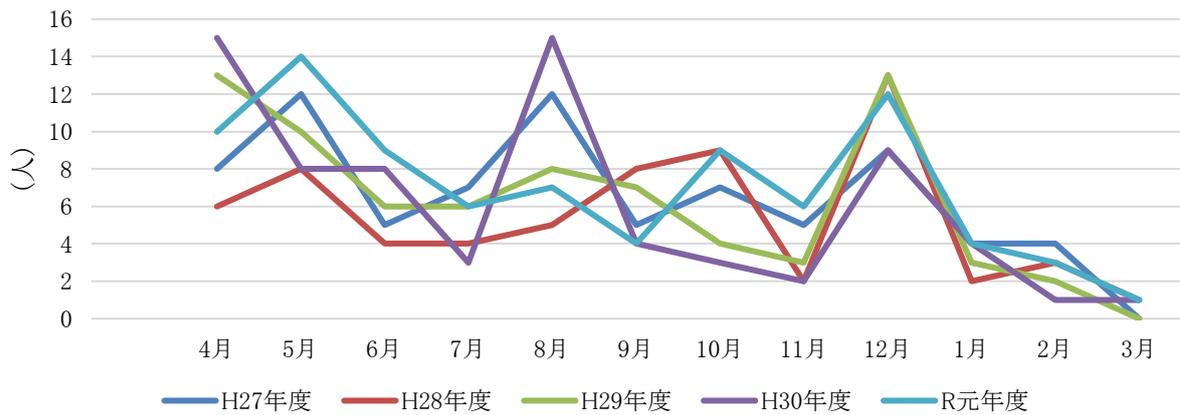
平成27年度から令和元年度の5年間に於ける入会者376人を月別でみると、12月が56人(構成比14.9%)と最も多く、次いで4月と5月がそれぞれ52人(13.8%)、8月が47人(12.5%)などとなっています。

また、4月から9月までの入会者が全体の63.0%を占め、一方、1月から3月の入会者が全体の8.8%となっています。これは、年会費の影響もあると思われます。

▼月別入会者数 (単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H27年度	8	12	5	7	12	5	7	5	9	4	4	0	78
H28年度	6	8	4	4	5	8	9	2	13	2	3	1	65
H29年度	13	10	6	6	8	7	4	3	13	3	2	0	75
H30年度	15	8	8	3	15	4	3	2	9	4	1	1	73
R元年度	10	14	9	6	7	4	9	6	12	4	3	1	85
5年の計	52	52	32	26	47	28	32	18	56	17	13	3	376
5年平均	10.4	10.4	6.4	5.2	9.4	5.6	6.4	3.6	11.2	3.4	2.6	0.6	75.2
構成比	13.8%	13.8%	8.5%	6.9%	12.5%	7.4%	8.5%	4.8%	14.9%	4.5%	3.5%	0.8%	100%
	63.0%						37.0%						
	91.2%									8.8%			

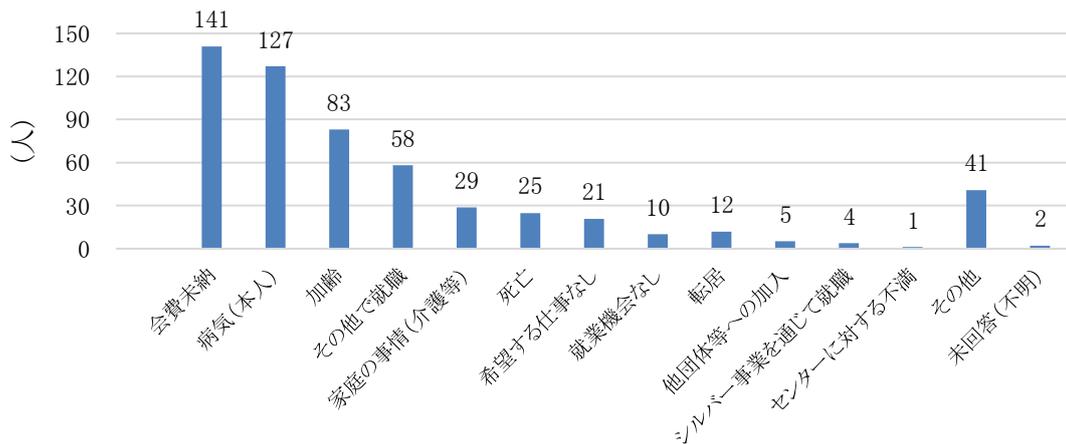
《月別入会者数》



6. 退会理由

平成 27 年度から令和元年度の 5 年間ににおける退会者 559 人の退会理由をみると、「会費未納」が 141 人（構成比 25.2%）と最も多く、次いで「病気（本人）」が 127 人（22.7%）、「加齢」が 83 人（14.8%）、「その他で就職」が 58 人（10.4%）などとなっています。

《H27～R元年度退会者の退会理由》



▼年度別・退会者数と理由

No	区分	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R元 年度	5か年の計	
							人数	構成比
1	病気(本人)	27	21	22	23	34	127	22.7%
2	シルバー事業を通じて就職	2	1			1	4	0.7%
3	その他で就職	22	8	8	10	10	58	10.4%
4	死亡	8	6	2	4	5	25	4.5%
5	転居	3	2	3	3	1	12	2.1%
6	希望する仕事なし	7	5	2	4	3	21	3.8%
7	就業機会なし	7	1	1		1	10	1.8%
8	家庭の事情(介護等)	11	3	5	3	7	29	5.2%
9	会費未納	62	33	13	14	19	141	25.2%
10	加齢	18	16	27	8	14	83	14.8%
11	他団体等への加入	3	1	1			5	0.9%
12	センターに対する不満		1				1	0.2%
13	未回答(不明)	1	1				2	0.4%
14	その他	15	7	8	4	7	41	7.3%
合 計		186	106	92	73	102	559	100.0%

第2節 事業実績（平成27年度～令和元年度）

▼事業実績

区分		受注件数 (件)	就業 実人員 (人)	就業 延人員 (人日)	配分金 (千円)	契約金額			
						(千円)	構成比		
H27年度	請負・ 委任	公共	79	654	19,825	96,524	105,848	99.7%	
		民間	2,291		42,799	175,715			193,081
		独自事業	1		105	774			850
	派遣	公共	1	22	30	82	106		
		民間	4	4	107	534	692		
合計	2,376	676	62,866	273,629	300,577	100.0%			
H28年度	請負・ 委任	公共	62	621	19,862	97,568	106,519	98.3%	
		民間	2,395		42,248	175,382			192,577
		独自事業	1		129	549			608
	派遣	公共	3	26	94	216	280		
		民間	7	7	989	3,878	5,025		
合計	2,468	647	63,322	277,593	305,009	100.0%			
H29年度	請負・ 委任	公共	67	633	19,715	103,072	112,323	98.2%	
		民間	2,407		41,691	172,790			190,299
		独自事業	1		90	469			524
	派遣	公共	2	34	216	516	669		
		民間	19	19	1,037	3,676	4,764		
合計	2,496	667	62,749	280,523	308,579	100.0%			
H30年度	請負・ 委任	公共	64	634	19,025	102,658	111,828	96.0%	
		民間	2,628		40,975	173,961			191,984
		独自事業	1		87	439			494
	派遣	公共	2	50	294	761	987		
		民間	29	29	2,257	9,110	11,720		
合計	2,724	684	62,638	286,929	317,013	100.0%			
R元年度	請負・ 委任	公共	88	595	17,764	96,820	105,158	95.8%	
		民間	2,594		37,592	168,302			186,171
		独自事業	1		64	327			366
	派遣	公共	2	41	278	701	903		
		民間	28	28	2,184	9,477	11,914		
合計	2,713	636	57,882	275,627	304,512	100.0%			

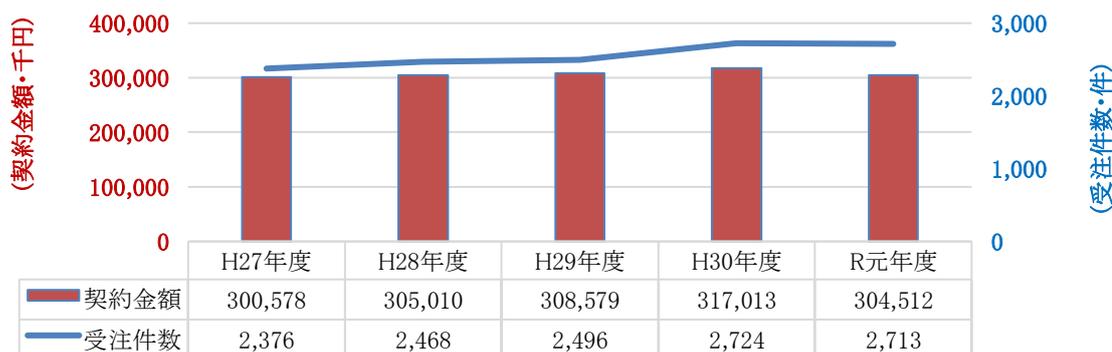
(注1)「独自事業」とは、リサイクル家具販売となっている。

(注2)「就業実人員」欄の「請負・委任」と「派遣」には、重複した会員もいる。

1. 受注件数と契約金額の推移

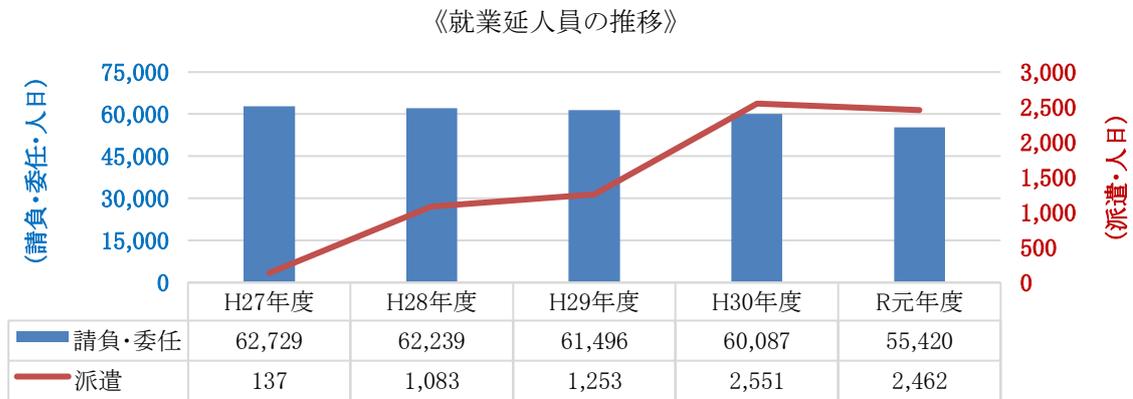
平成27年度から令和元年度における受注件数と契約金額をみると、平成30年度まで順調に推移していたものの、令和元年度は、わずかではありますが、減少している状況にあります。

《受注件数と契約金額の推移》



2. 就業延人員の推移

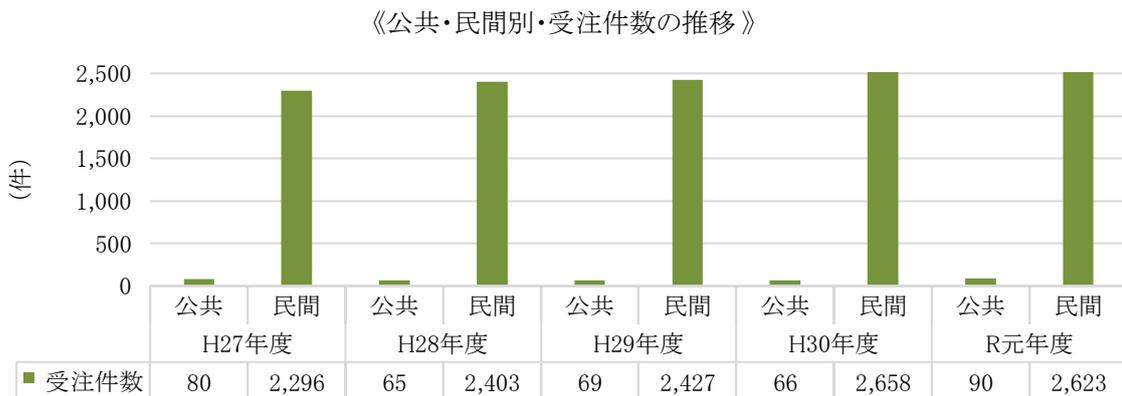
平成 27 年度から令和元年度における就業延人員をみると、請負・委任は 60,000 人日前後で推移している一方、派遣は増加しており、今後も増加していくことが予想されます。



3. 公共・民間別でみた推移

(1) 受注件数の推移

平成 27 年度から令和元年度における受注件数を公共・民間別でみると、公共からの受注件数は 70 件前後で推移し、民間からの受注件数は 2,600 件前後で推移している状況です。



(2) 契約金額の推移

平成 27 年度から令和元年度における契約金額を公共・民間別でみると、公共は 1 億円超で推移し、民間は 2 億円前後で推移している状況です。



4. 職業分類別・契約状況の推移（平成28年度～令和元年度）

平成28年度から令和元年度における契約額を職業分類別で見ると、「運搬・清掃・包装等の職業」については増加傾向、「サービスの職業」は減少傾向、その他の職業分類については、ほぼ横ばいの状況となっています。

これを業務レベルで見ると、「運搬・清掃・包装等の職業」に属する草刈りや屋内外の清掃などがここ数年をみると増加している状況にあり、一方、「サービスの職業」に属する公共施設の管理業務等が公共施設の整理統合に伴い、平成30年度の契約額に比して令和元年度は減少しています。

▼職業分類別・契約状況の推移(請負・委任及び派遣)

No	職業分類	受注件数(件)				契約金額(千円)			
		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
1	運搬・清掃・包装等の職業	1,284	1,239	1,273	1,285	106,141	110,002	116,592	120,002
2	サービスの職業	120	110	122	127	128,856	130,763	132,099	117,637
3	農林漁業の職業	801	872	882	897	40,644	38,464	33,460	37,466
4	保安の職業	6	6	6	8	9,549	12,177	13,400	12,155
5	生産工程の職業	142	173	300	278	13,391	12,532	15,199	12,785
6	事務的職業	33	28	33	33	2,016	1,788	2,396	1,784
7	建設・採掘の職業	52	49	88	73	1,980	828	1,523	1,240
8	専門的・技術的職業	19	15	17	9	2,100	1,699	1,889	1,127
9	販売の職業	11	3	3	3	332	314	453	315
10	運輸・機械運転の職業		1				12		
	合計	2,468	2,496	2,724	2,713	305,009	308,579	317,011	304,511

○運搬・清掃・包装等の職業：店内カート整理・品出し、屋内外の清掃、草刈り、屋内外の軽作業等

○サービスの職業：駐輪場管理、公共施設等の管理、公園・緑地管理、家事支援サービス等

○農林漁業の職業：庭木の剪定、垣根・花壇作り、稲作・畑作業、盆栽手入れ、養豚養鶏作業等

○保安の職業：交通巡視員、交通誘導員、警備員等

○生産工程の職業：ふすま・障子・網戸張り、刃物研ぎ、食品加工・検査、部品組立・製作加工等

○事務的職業：硬筆・毛筆、賞状書、集金・検針、調査・集計、経理事務員等

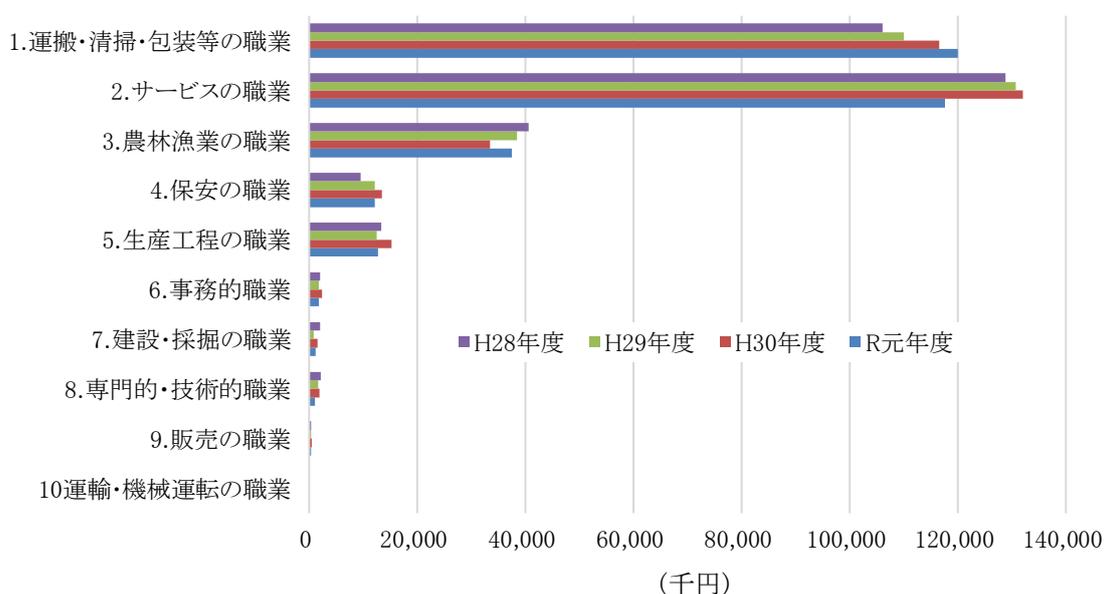
○建設・採掘の職業：内装仕上工、屋根ふき工、建築・大工作業員等

○専門的・技術的職業：手話通訳者、翻訳者、英会話教室講師、Webデザイナー等

○販売の職業：店頭販売員、訪問・移動販売員、集配員等

○運輸・機械運転の職業：乗用・貨物自動車運転手、ボイラーオペレーター、ビル等設備保守点検等

《職業分類別・契約額の推移》



第3章 令和元年度の運営状況

第1節 会員の状況（令和元年度）

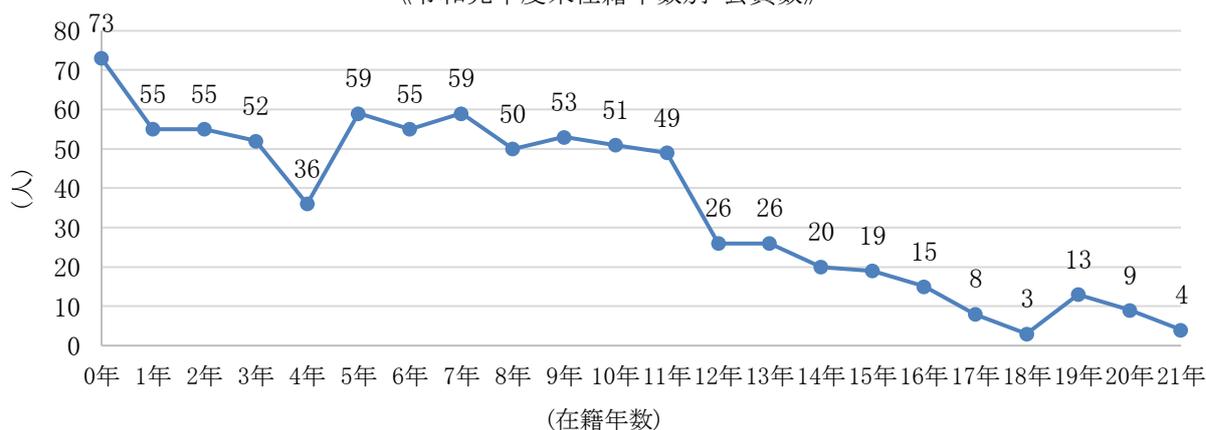
▼令和元年度末現在の会員の状況（単位：人）

区分	会員数		平均年齢	最高年齢	最低年齢
		構成比			
男性	610	76.3%	75.0歳	96歳	63歳
女性	189	23.7%	73.2歳	84歳	60歳
計	799	100.0%	74.5歳	96歳	60歳

▼令和元年度末現在の年齢別会員数（単位：人）

区分	H30年度末 会員数	R元年度中の異動			R元年度末会員数							
		入会	退会	差引	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	合計
男性	635	48	73	△25	5	78	232	211	67	15	2	610
女性	181	37	29	8	11	33	70	65	10			189
合計	816	85	102	△17	16	111	302	276	77	15	2	799
構成比					2.0%	13.9%	37.8%	34.5%	9.6%	1.9%	0.3%	100.0%

《令和元年度末在籍年数別・会員数》



1. 入会

(1) 入会動機

令和元年度中に入会した会員の入会動機をみると、「健康維持・増進」が25人（構成比29.4%）と最も多く、次いで「生きがい、社会参加」が22人（25.9%）、「時間的余裕」が20人（23.5%）などとなっています。

▼令和元年度入会・動機別会員数（単位：人）

順位	入会動機	男性		女性		合計	
			構成比		構成比		構成比
1	健康維持・増進	19	39.6%	6	16.2%	25	29.4%
2	生きがい、社会参加	8	16.7%	14		22	25.9%
3	時間的余裕	14	29.2%	6	16.2%	20	23.5%
4	経済的理由	7	14.6%	8	21.6%	15	17.6%
5	仲間づくり	0	0.0%	3	8.1%	3	3.5%
合計		48	100.0%	37	100.0%	85	100.0%

(2) 入会者の職歴

令和元年度中に入会した会員の職歴をみると、「会社員等」が74人（構成比87.1%）、「公務員」が7人（8.2%）、「自営業」が4人（4.7%）などとなっています。

▼令和元年度入会・職歴別会員数（単位：人）

職歴	会員数			構成比	
	男性	女性	合計		
公務員	事務系	4	1	5	5.9%
	技術系	0	0	0	0.0%
	その他	0	2	2	2.4%
	小計	4	3	7	8.2%
会社員等	事務系	15	11	26	30.6%
	技術系	19	8	27	31.8%
	その他	8	13	21	24.7%
	小計	42	32	74	87.1%
自営業	2	2	4	4.7%	
合計	48	37	85	100.0%	

2. 退会理由

令和元年度中に退会した会員の退会理由をみると、「病気(本人)」が34人（構成比33.3%）と最も多く、次いで「会費未納」が19人（18.6%）、「加齢」が14人（13.7%）、「その他で就職」が10人（9.8%）などとなっています。

▼令和元年度退会者・退会理由（単位：人）

順位	退会理由	男性		女性		合計	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1	病気(本人)	22	30.1%	12	41.4%	34	33.3%
2	会費未納	17	23.3%	2	6.9%	19	18.6%
3	加齢	10	13.7%	4	13.8%	14	13.7%
4	その他で就職	7	9.6%	3	10.3%	10	9.8%
5	家庭の事情(介護等)	6	8.2%	1	3.4%	7	6.9%
6	死亡	4	5.5%	1	3.4%	5	4.9%
7	希望する仕事なし	1	1.4%	2	6.9%	3	2.9%
8	転居	1	1.4%	0	0.0%	1	1.0%
9	シルバー事業を通じて就職		0.0%	1	3.4%	1	1.0%
10	就業機会なし		0.0%	1	3.4%	1	1.0%
11	その他	5	6.8%	2	6.9%	7	6.9%
	合計	73	100.0%	29	100.0%	102	100.0%

第2節 就業の状況（令和元年度）

1. 就業率

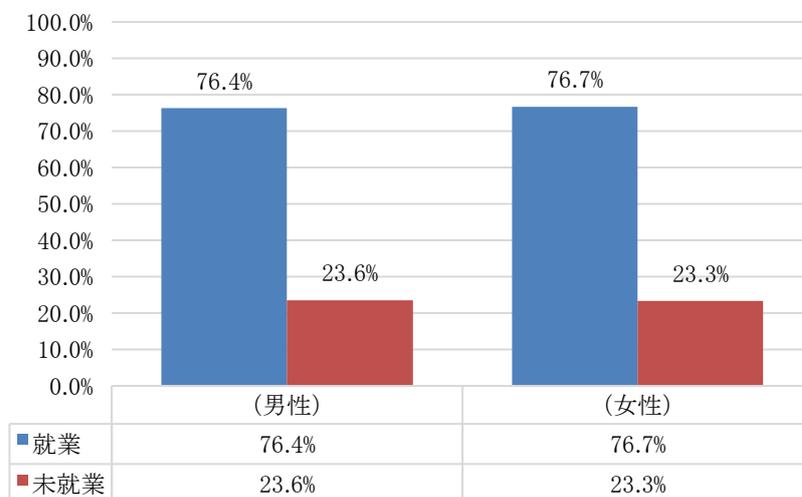
令和元年度中における会員の就業率をみると、76.5%となっており、前年度の就業率79.3%と比較すると、2.8ポイント下がっています。

就業率を男女別にみると、男性は76.4%、女性76.7%となっています。

▼令和元年度男女別・就業状況（単位：人）

区分	会員数	就業あり ()内は派遣のみ		就業なし	
		就業率		未就業率	
男性	610	466 (10)	76.4%	144	23.6%
女性	189	145 (6)	76.7%	44	23.3%
合計	799	611 (16)	76.5%	188	23.5%

《令和元年度男女別・就業率》



2. 年齢区分別・就業状況

令和元年度中に就業した会員数を年齢区分別でみると、「70～74歳」が230人（構成比37.6%）と最も多く、次いで「75～79歳」が219人（35.8%）、「65～69歳」が82人（13.4%）などとなっています。

就業率でみると、「75～79歳」が79.3%と最も高く、次いで「80～84歳」が79.2%、「70～74歳」が76.2%などとなっています。

▼令和元年度年齢区分別・就業状況（請負・委任及び派遣）（単位：人）

区分	会員数			就業実人員 ()内は派遣のみ				就業率		
	男性	女性	計	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計
60～64歳	5	11	16	4	6	10	1.6%	80.0%	54.5%	62.5%
65～69歳	78	33	111	58	24 (1)	82 (1)	13.4%	74.4%	72.7%	73.9%
70～74歳	232	70	302	176 (4)	54 (3)	230 (7)	37.6%	75.9%	77.1%	76.2%
75～79歳	211	65	276	165 (6)	54 (2)	219 (8)	35.8%	78.2%	83.1%	79.3%
80～84歳	67	10	77	54	7	61	10.0%	80.6%	70.0%	79.2%
85～89歳	15		15	8		8	1.3%	53.3%		53.3%
90歳以上	2		2	1		1		50.0%		50.0%
合計	610	189	799	466 (10)	145 (6)	611 (16)	100.0%	76.4%	76.7%	76.5%

3. 会員が希望する職群とその就業実態

令和元年度末現在の会員数を希望する職群別でみると、「管理群」が283人(構成比35.4%)と最も多く、次いで「一般作業群」が249人(31.2%)、「技能群」が98人(12.3%)、「サービス群」が74人(9.3%)などとなっています。

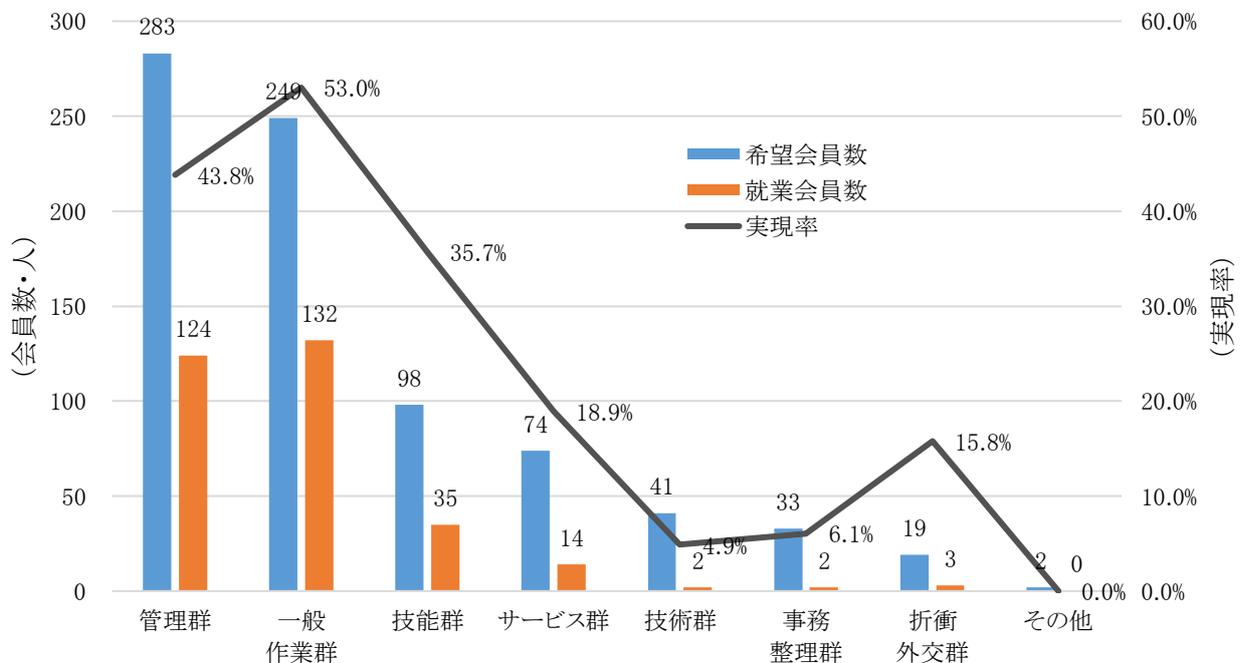
これを令和元年度中の就業実績で希望の実現率をみると、「一般作業群」が53.0%と最も高く、次いで「管理群」が43.8%、「技能群」が35.7%などとなっています。

▼希望職群と令和元年度就業実績 (単位:人)

区分	管理群	一般作業群	技能群	サービス群	技術群	事務整理群	折衝外交群	その他	計
希望会員数	283	249	98	74	41	33	19	2	799
構成比	35.4%	31.2%	12.3%	9.3%	5.1%	4.1%	2.4%	0.3%	100.0%
就業会員数	124	132	35	14	2	2	3	0	312
構成比	39.7%	42.3%	11.2%	4.5%	0.6%	0.6%	1.0%	0.0%	100.0%
実現率	43.8%	53.0%	35.7%	18.9%	4.9%	6.1%	15.8%	0.0%	39.0%

- 管理群：公共施設管理、駐車場管理、駐輪場管理等
- 一般作業群：公園清掃、除草(草刈)、墓地清掃、農作業、屋内清掃、工場内部分作業等
- 技能群：庭木の剪定、襖・障子張り、大工、塗装作業等
- サービス群：家事、育児、介護等 福祉・家事援助サービス
- 技術群：経理、自動車運転等
- 事務整理群：文書整理、伝票整理、軽事務、毛筆筆耕、宛名書き等
- 折衝外交群：営業、受付、集金等

《希望職群と令和元年度就業実績》



4. 就業日数別・就業会員数

令和元年度中における“請負・委任”の就業日数別・就業会員数をみると、「100日以上200日未満」が215人（構成比36.1%）と最も多く、次いで「50日以上100日未満」が167人（28.1%）、「20日以上50日未満」が74人（12.4%）などとなっています。

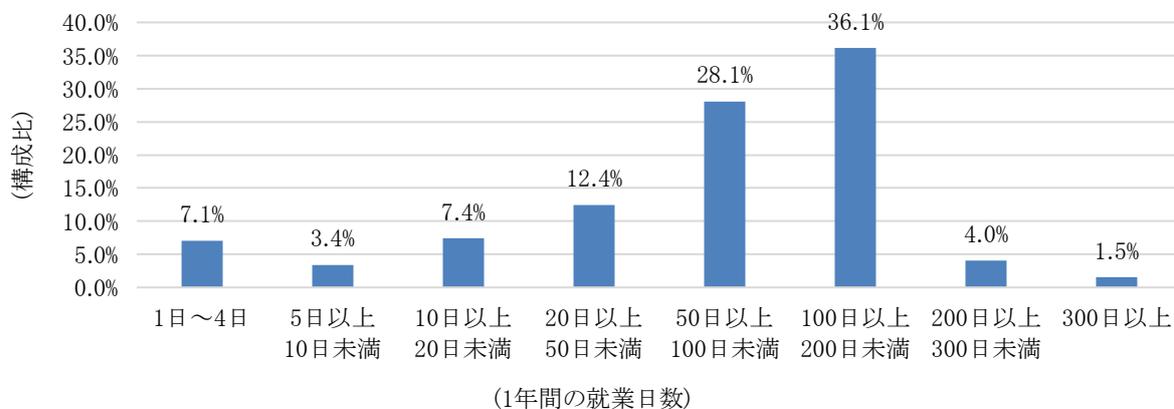
“派遣”の状況をみると、「20日以上50日未満」が14人（構成比34.1%）と最も多く、次いで「50日以上100日未満」が9人（22.0%）、「100日以上200日未満」が6人（14.6%）などとなっています。

▼令和元年度就業日数別・就業会員数 (単位:人)

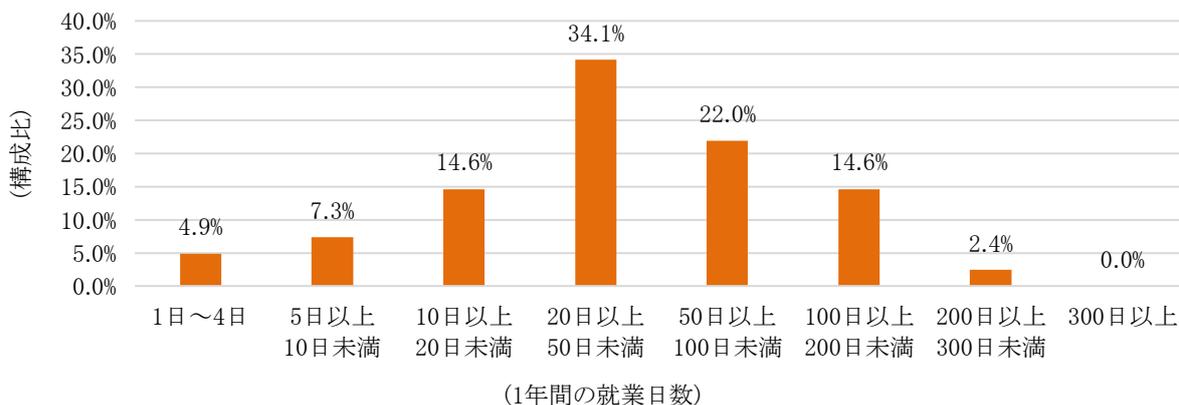
就業日数	請負・委任		派遣	
	就業会員数	構成比	就業会員数	構成比
1日～4日	42	7.1%	2	4.9%
5日以上10日未満	20	3.4%	3	7.3%
10日以上20日未満	44	7.4%	6	14.6%
20日以上50日未満	74	12.4%	14	34.1%
50日以上100日未満	167	28.1%	9	22.0%
100日以上200日未満	215	36.1%	6	14.6%
200日以上300日未満	24	4.0%	1	2.4%
300日以上	9	1.5%	0	0.0%
合計	595	100.0%	41	100.0%

(注)『請負・委任』と『派遣』の「就業会員数」には、重複した会員もいる。

《令和元年度就業日数別・就業会員数構成比(請負・委任)》



《令和元年度就業日数別・就業会員数構成比(派遣)》



5. 配分金額別・就業会員数

令和元年度中における“請負・委任”の配分金額別・就業会員数をみると、「10万円以上50万円未満」が247人（構成比41.5%）と最も多く、次いで「50万円以上100万円未満」が194人（32.6%）、「1万円以上10万円未満」が93人（15.6%）などとなっています。

“派遣”の状況をみると、「1万円以上10万円未満」が23人（構成比56.1%）と最も多く、次いで「10万円以上50万円未満」が9人（22.0%）、「50万円以上100万円未満」が8人（19.5%）などとなっています。

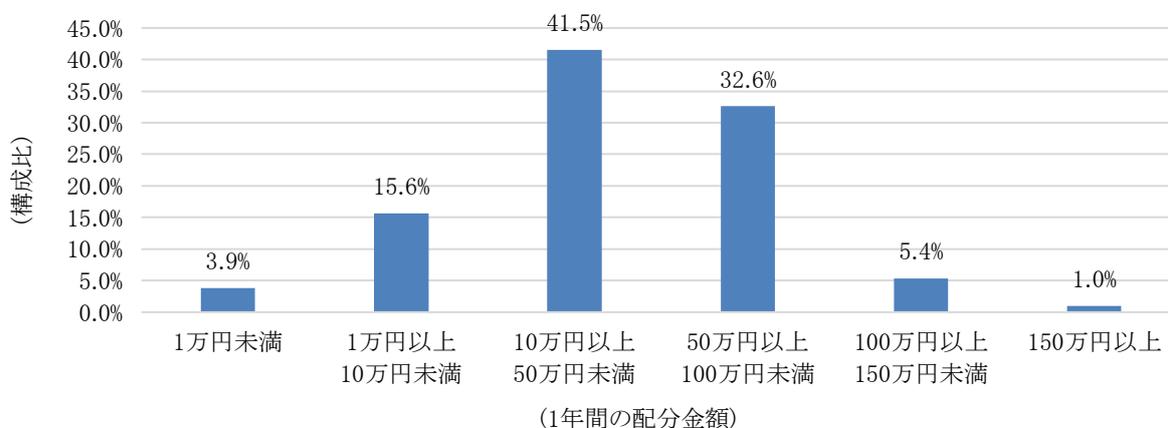
▼令和元年度配分金額別・就業会員数 (単位:円)

配分金	請負・委任		派遣	
	就業 会員数	構成比	就業 会員数	構成比
1万円未満	23	3.9%	1	2.4%
1万円以上 10万円未満	93	15.6%	23	56.1%
10万円以上 50万円未満	247	41.5%	9	22.0%
50万円以上 100万円未満	194	32.6%	8	19.5%
100万円以上 150万円未満	32	5.4%		
150万円以上	6	1.0%		
合計	595	100.0%	41	100.0%

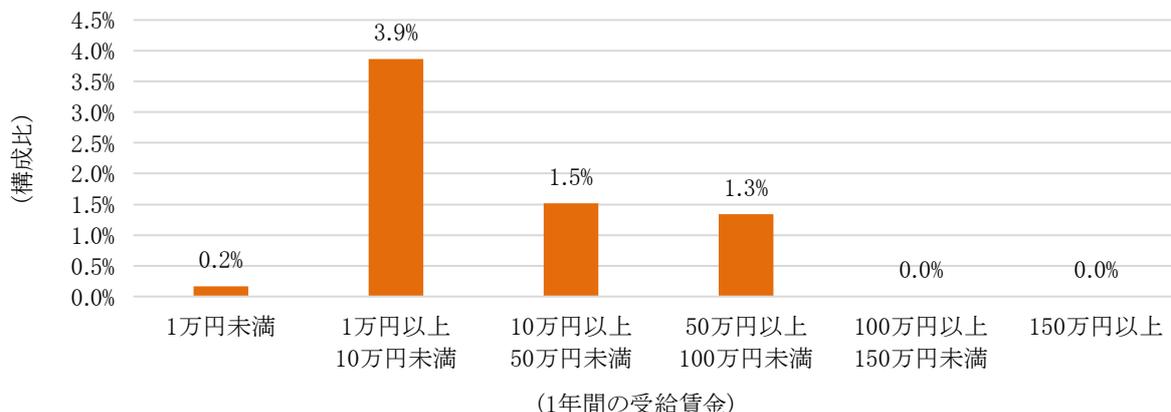
(注1)『請負・委任』と『派遣』の「従事会員数」には、重複した会員もいる。

(注2)派遣は「配分金」を「賃金」に読み替え。

《令和元年度配分金額別・就業会員構成比(請負・委任)》



《令和元年度賃金別・就業会員構成比(派遣)》



6. 未就業会員

(1) 未就業会員を対象としたアンケートの実施

令和元年度中に未就業となった会員は、会員総数 799 人中 188 人（会員全体の 23.5%）となっています。

未就業会員の実態を把握するためにアンケート調査を実施したところ、100 人（回答率 53.2%）から状況をうかがうことができました。

▼令和元年度未就業会員アンケート回答者 (単位:人)

区分	男性				女性				計			
	会員数	未就業者	回答者		会員数	未就業者	回答者		会員数	未就業者	回答者	
			回答者	回答率			回答者	回答率			回答者	回答率
60～64歳	5	1	0	0.0%	11	5	3	60.0%	16	6	3	50.0%
65～69歳	78	20	9	45.0%	33	9	5	55.6%	111	29	14	48.3%
70～74歳	232	56	33	58.9%	70	16	7	43.8%	302	72	40	55.6%
75～79歳	211	46	24	52.2%	65	11	4	36.4%	276	57	28	49.1%
80歳以上	84	21	13	61.9%	10	3	2	66.7%	94	24	15	62.5%
計	610	144	79	54.9%	189	44	21	47.7%	799	188	100	53.2%

(2) 未就業に至った理由

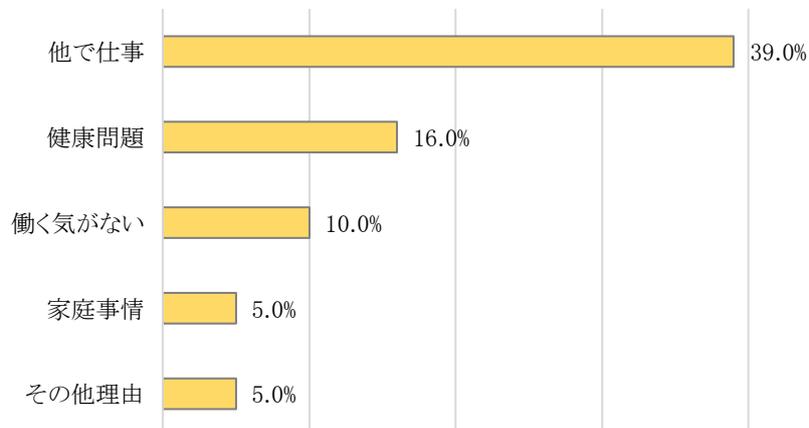
アンケート調査から未就業に至った理由をみると、「他で仕事」が 39 人（回答者 100 人中 39%）と最も多く、次いで「健康問題」が 16 人（16%）、「働く気なし」が 10 人（10%）、「家庭事情」と「その他」がそれぞれ 5 人（5%）となっています。

▼令和元年度未就業会員アンケート調査・未就業に至った理由(択一) (単位:人)

区分	回答者	未就業に至った理由									
		他で仕事		健康問題		働く気なし		家庭事情		その他	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
60～64歳	3	2	2.0%								
65～69歳	14	8	8.0%	1	1.0%			1	1.0%		
70～74歳	40	19	19.0%	5	5.0%	3	3.0%	1	1.0%		
75～79歳	28	9	9.0%	6	6.0%	3	3.0%	2	2.0%	4	4.0%
80歳以上	15	1	1.0%	4	4.0%	4	4.0%	1	1.0%	1	1.0%
計	100	39	39.0%	16	16.0%	10	10.0%	5	5.0%	5	5.0%

(注)各「構成比」は、回答者100人に対する構成比

《未就業に至った理由》



(3) 未就業会員の過去就業実績と就業意欲

回答された会員の過去直近の就業実績を確認してみると、平成30年度が26人（回答者100人中26%）、平成29年度が11人（11%）、平成28年度以前が31人（31%）となっており、入会以降就業実績がない会員が20人（20%）となっています。

なお、回答者100人中25人（25%）が「センターで働きたい」と就業意欲を確認できました。

▼令和元年度未就業会員アンケート調査・就業実態と就業意欲 (単位:人)

区分	回答者 (A)	直近就業								センターで働きたい	
		H30 年度 (ア)	対回答者 比率 (ア)/(A)	H29 年度 (イ)	対回答者 比率 (イ)/(A)	H28 以前 (ウ)	対回答者 比率 (ウ)/(A)	全くなし (エ)	対回答者 比率 (エ)/(A)	(オ)	対回答者 比率 (オ)/(A)
60～64歳	3	1	33.3%							1	33.3%
65～69歳	14	2	14.3%			3	21.4%			4	28.6%
70～74歳	40	10	25.0%	3	7.5%	13	32.5%	13	32.5%	12	30.0%
75～79歳	28	9	32.1%	5	17.9%	9	32.1%	5	17.9%	4	14.3%
80歳以上	15	4	26.7%	3	20.0%	6	40.0%	2	13.3%	4	26.7%
計	100	26	26.0%	11	11.0%	31	31.0%	20	20.0%	25	25.0%

第3節 事業実績（令和元年度）

▼令和元年度事業実績

区分	受注件数		就業実 人員(人)	就業延人員		配分金		契約金額			
	(件)	構成比		(人日)	構成比	(千円)	構成比	(千円)	構成比		
請負・委任	公共	88	3.2%	595	17,764	30.7%	96,820	35.2%	105,158	34.6%	
	民間	民間事業所	541		19.9%	32,531	56.3%	132,665	48.2%	144,282	47.4%
		一般家庭	2,053		75.7%	5,061	8.8%	35,637	12.9%	41,889	13.8%
	独自事業	1	0.0%		64	0.1%	327	0.1%	366	0.1%	
	民間の計	2,595	95.7%		37,592	65.0%	168,302	61.1%	186,171	61.2%	
	請負・委任の計	2,683	98.9%		55,356	95.7%	265,122	96.3%	291,329	95.8%	
派遣	公共事業	2	0.1%	41	278	0.5%	701	0.3%	903	0.3%	
	民間	民間事業所	28		1.0%	2,184	3.8%	9,477	3.4%	11,914	3.9%
		一般家庭	0		0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	民間の計	28	1.0%		2,184	3.8%	9,477	3.4%	11,914	3.9%	
	派遣の計	30	1.1%		2,462	4.3%	10,178	3.7%	12,817	4.2%	
合計	2,713	100.0%	611	57,818	100.0%	275,300	100.0%	304,146	100.0%		

(注1)「就業実人員」欄の「請負・委任」と「派遣」には、重複した会員もいるが、合計欄は重複なしの人員。

(注2)派遣は「配分金」を「賃金」に読み替え。

1. 公共・民間別・受注実績

(1) 受注件数

令和元年度中における受注件数を公共・民間別にみると、公共の90件（構成比3.3%）に対し、民間は公共の約30倍となる2,623件（独自事業含む。96.7%）となっています。

また、民間の内訳をみると、「一般家庭」が2,053件（構成比75.7%）、「民間事業所」が569件（21.0%）で、「一般家庭」が「民間事業所」の約4倍となっています。

▼令和元年度公共民間別・事業実績(請負・委任及び派遣)

分類	受注件数		就業 延人員 (人日)	契約金額(千円)					
	(件)	構成比		配分金 (a)	材料費等 (b)	事務費 (c)	合計 (a)+(b)+(c)	構成比	
公共	90	3.3%	18,042	97,521	598	7,942	106,061	34.8%	
民間	民間事業所	569	21.0%	34,715	142,142	1,046	13,007	156,195	51.3%
	一般家庭	2,053	75.7%	5,061	35,637	3,149	3,103	41,889	13.8%
	独自事業	1	0.0%	64	327	12	27	366	0.1%
	計	2,623	96.7%	39,840	178,106	4,207	16,137	198,450	65.2%
合計	2,713	100.0%	57,882	275,627	4,805	24,079	304,511	100.0%	

(2) 契約金額

令和元年度中における契約金額を公共・民間別にみると、公共の106,061千円（構成比34.8%）に対し、民間は公共の約2倍となる198,450千円（65.2%）となっています。

また、民間の内訳をみると、「一般家庭」が41,889千円（構成比13.8%）、「民間事業所」が156,195千円（51.3%）で、「民間事業所」が「一般家庭」の約4倍となっています。

なお、受注1件当たりの契約額をみると、公共が1,178千円、民間が76千円となっています。

2. 履行期間別・受注件数

令和元年度中における受注件数を履行期間別でみると、最も多いのは「10日未満」の2,346件（構成比86.5%）で、最も少ないのは「3ヶ月以上6ヶ月未満」の34件（1.3%）となっています。

▼令和元年度履行期間別・受注件数(請負・委任及び派遣)

期間	件数(件)	構成比
10日未満	2,346	86.5%
10日以上1ヶ月未満	100	3.7%
1ヶ月以上3ヶ月未満	39	1.4%
3ヶ月以上6ヶ月未満	34	1.3%
6ヶ月以上	194	7.2%
合計	2,713	100.0%

3. 職業分類別・受注状況

(1) 職業分類別・受注件数

令和元年度中における受注件数を職業分類別で見ると、「運搬・清掃・梱包等の職業」が1,285件（構成比47.4%）と最も多く、次いで「農林漁業の職業」が897件（33.1%）、「生産工程の作業」が278件（10.2%）などとなっています。

(2) 職業分類別・契約金額

令和元年度中における契約金額を職業分類別で見ると、「運搬・清掃・梱包等の職業」が120,002千円（構成比39.4%）と最も多く、次いで「サービスの職業」が117,637千円（38.6%）、「農林漁業の職業」が37,466千円（12.3%）などとなっています。

▼令和元年度職業分類別・契約状況(請負・委任及び派遣)

No	職業分類	受注件数		就業 延人員 (人日)	配分金 (千円)	契約金額	
		(件)	構成比			(千円)	構成比
1	運搬・清掃・包装等の職業	1,285	47.4%	27,358	108,763	120,002	39.4%
2	サービスの職業	127	4.7%	19,906	108,452	117,637	38.6%
3	農林漁業の職業	897	33.1%	4,247	33,319	37,466	12.3%
4	保安の職業	8	0.3%	3,643	11,259	12,155	4.0%
5	生産工程の職業	278	10.2%	1,811	9,807	12,785	4.2%
6	事務的職業	33	1.2%	361	1,653	1,784	0.6%
7	建設・採掘の職業	73	2.7%	175	1,054	1,240	0.4%
8	専門的・技術的職業	9	0.3%	256	1,032	1,127	0.4%
9	販売の職業	3	0.1%	125	288	315	0.1%
合計		2,713	100.0%	57,882	275,627	304,511	100.0%

○運搬・清掃・包装等の職業：店内カート整理・品出し、屋内外の清掃、草刈り、屋内外の軽作業等

○サービスの職業：駐輪場管理、公共施設等の管理、公園・緑地管理、家事支援サービス等

○農林漁業の職業：庭木の剪定、垣根・花壇作り、稲作・畑作業、盆栽手入れ、養豚養鶏作業等

○保安の職業：交通巡視員、交通誘導員、警備員等

○生産工程の職業：ふすま・障子・網戸張り、刃物研ぎ、食品加工・検査、部品組立・製作加工等

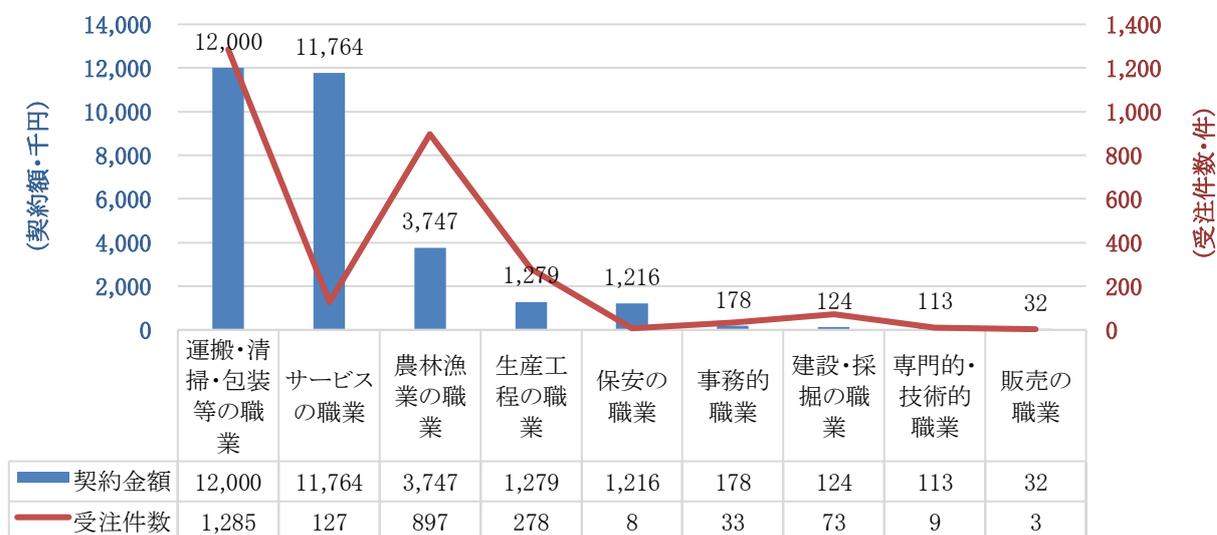
○事務的職業：硬筆・毛筆、賞状書、集金・検針、調査・集計、経理事務員等

○建設・採掘の職業：内装仕上工、屋根ふき工、建築・大工作業員等

○専門的・技術的職業：手話通訳者、翻訳者、英会話教室講師、Webデザイナー等

○販売の職業：店頭販売員、訪問・移動販売員、集配員等

《令和元年度職業分類別・契約金額及び受注件数》



第4章 神奈川県内比較

第1節 会員数（令和元年度）

令和元年度末現在の県内各団体における会員数をみると、横浜市が10,383人（県下全体に占める割合29.0%）と最も多く、次いで川崎市が5,724人（16.0%）、相模原市が3,221人（9.0%）などとなっており、当市は799人（2.2%）で、全32団体中11番目です。

第2節 請負・委任（令和元年度）

1. 就業率

令和元年度中における県内各団体の就業率（請負・委任）をみると、大磯町が97.7%と最も高く、次いで南足柄市が96.7%、二宮町が95.5%などとなっており、当市は74.5%で、県下平均を上回るものの、全32団体中17番目です。

▼令和元年度県内シルバー人材センター及び事業団の事業実績(請負・委任)／その1

No	団体名	年度末会員数				就業実人員 (B)	就業延人員 (人日)	就業率 (B)/(A)
		男性	女性	合計 (A)	構成比			
		(人)	(人)	(人)				
1	横浜市	6,795	3,588	10,383	29.0%	5,996	642,487	57.7%
2	川崎市	3,745	1,979	5,724	16.0%	1,973	242,474	34.5%
3	相模原市	2,366	855	3,221	9.0%	2,706	268,605	84.0%
4	横須賀市	963	329	1,292	3.6%	818	64,804	63.3%
5	平塚市	1,216	483	1,699	4.7%	1,006	116,532	59.2%
6	鎌倉市	421	146	567	1.6%	503	44,540	88.7%
7	藤沢市	1,981	495	2,476	6.9%	1,006	130,889	40.6%
8	小田原市	678	330	1,008	2.8%	679	67,536	67.4%
9	茅ヶ崎市	789	228	1,017	2.8%	752	75,573	73.9%
10	三浦市	170	57	227	0.6%	184	16,911	81.1%
11	秦野市	507	237	744	2.1%	616	58,328	82.8%
12	厚木市	818	242	1,060	3.0%	984	93,297	92.8%
13	大和市	733	271	1,004	2.8%	810	85,902	80.7%
14	伊勢原市	610	189	799	2.2%	595	55,420	74.5%
15	海老名市	609	150	759	2.1%	668	76,426	88.0%
16	座間市	521	176	697	1.9%	572	47,297	82.1%
17	南足柄市	165	77	242	0.7%	234	21,091	96.7%
18	綾瀬市	437	208	645	1.8%	573	60,889	88.8%
19	葉山町	141	33	174	0.5%	118	12,752	67.8%
20	寒川町	201	76	277	0.8%	251	33,015	90.6%
21	大磯町	101	29	130	0.4%	127	15,069	97.7%
22	二宮町	142	34	176	0.5%	168	23,423	95.5%
23	中井町	106	35	141	0.4%	124	11,343	87.9%
24	大井町	96	32	128	0.4%	95	10,458	74.2%
25	松田町	73	37	110	0.3%	77	8,454	70.0%
26	山北町	103	36	139	0.4%	77	7,915	55.4%
27	開成町	136	43	179	0.5%	144	11,345	80.4%
28	箱根町	68	52	120	0.3%	74	8,966	61.7%
29	真鶴町	65	22	87	0.2%	31	2,430	35.6%
30	湯河原町	97	60	157	0.4%	86	5,586	54.8%
31	愛川町	264	106	370	1.0%	275	34,125	74.3%
32	清川村	49	6	55	0.2%	52	5,143	94.5%
	合計	25,166	10,641	35,807	100.0%	22,374	2,359,025	62.5%
	前年同期	24,601	9,981	34,582	-	22,545	2,470,300	65.2%
	対前年比	102.3%	106.6%	103.5%	-	99.2%	95.5%	95.8%

2. 受注件数

令和元年度中における県内各団体の受注件数（請負・委任）をみると、横浜市が20,868件と最も多く、次いで相模原市が12,542件、川崎市が6,263件などとなっており、当市は2,683件で、全32団体中14番目です。

受注件数を就業実人員1人当たりでみると、山北町が14.91件と最も多く、当市は4.51件で、全32団体中22番目です。

3. 契約金額

令和元年度中における県内各団体の契約金額（請負・委任）をみると、横浜市が2,844,758千円と最も高く、次いで相模原市が1,114,828千円、川崎市が1,060,769千円などとなっており、当市は291,694千円で、全32団体中14番目です。

契約金額を就業実人員1人当たりでみると、藤沢市が865千円と最も高く、当市は490千円で、全32団体中21番目です。

▼令和元年度県内シルバー人材センター及び事業団の事業実績(請負・委任)／その2

No	団体名	受注件数				契約金額			
		公共	民間	合計 (C)	就業実人員 1人当たり (C)/(B)	公共	民間	合計	就業実人員 1人当たり (D)/(B)
		(件)	(件)	(件)	(件)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)
1	横浜市	329	20,539	20,868	3.48	134,125	2,710,633	2,844,758	474
2	川崎市	189	6,074	6,263	3.17	136,473	924,296	1,060,769	538
3	相模原市	269	12,273	12,542	4.63	175,198	939,630	1,114,828	412
4	横須賀市	44	4,309	4,353	5.32	36,934	405,894	442,828	541
5	平塚市	406	4,937	5,343	5.31	138,059	442,099	580,158	577
6	鎌倉市	50	2,902	2,952	5.87	34,848	252,506	287,354	571
7	藤沢市	210	6,125	6,335	6.30	565,868	304,556	870,424	865
8	小田原市	48	2,619	2,667	3.93	45,575	302,507	348,082	513
9	茅ヶ崎市	73	3,890	3,963	5.27	162,625	195,199	357,824	476
10	三浦市	30	765	795	4.32	48,319	50,763	99,082	538
11	秦野市	55	3,646	3,701	6.01	196,152	139,659	335,811	545
12	厚木市	139	4,584	4,723	4.80	244,177	233,307	477,484	485
13	大和市	65	3,381	3,446	4.25	55,123	315,308	370,431	457
14	伊勢原市	88	2,595	2,683	4.51	105,158	186,536	291,694	490
15	海老名市	103	3,549	3,652	5.47	189,522	180,544	370,066	554
16	座間市	68	1,776	1,844	3.22	104,277	129,655	233,932	409
17	南足柄市	57	1,753	1,810	7.74	29,035	63,529	92,564	396
18	綾瀬市	150	2,832	2,982	5.20	125,324	184,353	309,677	540
19	葉山町	78	1,655	1,733	14.69	20,837	67,116	87,953	745
20	寒川町	20	1,130	1,150	4.58	48,337	66,939	115,276	459
21	大磯町	41	847	888	6.99	38,009	31,051	69,060	544
22	二宮町	16	1,686	1,702	10.13	54,821	37,499	92,320	550
23	中井町	31	315	346	2.79	13,844	52,925	66,769	538
24	大井町	279	743	1,022	10.76	21,103	33,766	54,869	578
25	松田町	30	468	498	6.47	17,852	22,738	40,590	527
26	山北町	80	1,068	1,148	14.91	20,180	34,634	54,814	712
27	開成町	60	656	716	4.97	23,634	24,949	48,583	337
28	箱根町	17	304	321	4.34	7,827	33,625	41,452	560
29	真鶴町	5	309	314	10.13	3,321	9,399	12,720	410
30	湯河原町	39	676	715	8.31	9,493	24,772	34,265	398
31	愛川町	81	1,156	1,237	4.50	32,660	153,780	186,440	678
32	清川村	18	69	87	1.67	12,787	20,115	32,902	633
	合計	3,168	99,631	102,799	4.59	2,851,500	8,574,281	11,425,781	511
	前年同期	2,817	99,021	101,838	4.52	2,817,992	8,959,808	11,777,800	522
	対前年比	112.5%	100.6%	100.9%	101.7%	101.2%	95.7%	97.0%	97.8%

第3節 派遣（令和元年度）

1. 受注件数

令和元年度中における県内各団体の受注件数（派遣）をみると、横浜市が1,277件と最も多く、次いで川崎市が352件、茅ヶ崎市が144件などとなっており、当市は30件で、派遣実施団体22団体中11番目です。

なお、平成30年度受注件数の合計が1,881件であったのに対し、令和元年度は2,332件となっており、派遣の受注件数が増えています。

2. 契約金額

令和元年度中における県内各団体の契約金額（派遣）をみると、横浜市が715,069千円と最も多く、次いで平塚市が127,318千円、横須賀市が109,844千円などとなっており、当市は12,817千円で、派遣実施団体22団体中14番目です。

なお、平成30年度契約金額の合計が1,127,009千円であったのに対し、令和元年度は1,424,806千円となっており、派遣の契約金額が増えています。

3. 派遣従事会員数

令和元年度中における県内各団体の就業実人員（派遣）が全会員数に占める割合をみると、座間市が21.8%と最も高く、当市は5.1%で、派遣実施団体22団体中11番目です。

▼令和元年度県下シルバー人材センター及びいきがい事業団の事業実績（派遣）

No	団体名	受注件数			契約金額			就業実人員 (E)	就業延人員 (人日)	対会員数比率 (E)/(A)
		公共	民間	合計	公共	民間	合計			
		(件)	(件)	(件)	(千円)	(千円)	(千円)	(人)	(人日)	
1	横浜市	14	1,263	1,277	21,373	693,696	715,069	983	110,524	9.5%
2	川崎市	14	338	352	1,038	103,597	104,635	221	19,045	3.9%
3	相模原市	0	48	48	0	19,660	19,660	34	3,286	1.1%
4	横須賀市	0	49	49	0	109,844	109,844	196	17,779	15.2%
5	平塚市	6	128	134	1,517	125,801	127,318	268	22,741	15.8%
6	鎌倉市	4	43	47	5,293	20,698	25,991	51	3,459	9.0%
7	藤沢市	0	55	55	0	22,033	22,033	43	3,735	1.7%
8	小田原市	3	18	21	8,366	20,455	28,821	67	4,457	6.6%
9	茅ヶ崎市	0	144	144	0	62,486	62,486	151	15,043	14.8%
10	秦野市	0	18	18	0	17,849	17,849	22	2,204	3.0%
11	厚木市	6	0	6	6,545	0	6,545	189	740	17.8%
12	大和市	0	42	42	0	20,461	20,461	33	4,547	3.3%
13	伊勢原市	2	28	30	903	11,914	12,817	41	2,462	5.1%
14	海老名市	3	17	20	522	8,252	8,774	23	1,585	3.0%
15	座間市	27	28	55	56,383	44,310	100,693	152	15,511	21.8%
16	南足柄市	0	1	1	0	3,982	3,982	4	372	1.7%
17	綾瀬市	0	6	6	0	5,993	5,993	11	928	1.7%
18	寒川町	3	5	8	2,404	9,374	11,778	47	1,384	17.0%
19	二宮町	0	2	2	0	1,258	1,258	2	283	1.1%
20	大井町	0	4	4	0	1,078	1,078	1	173	0.8%
21	開成町	1	11	12	6,482	10,104	16,586	34	2,509	19.0%
22	湯河原町	1	0	1	1,135	0	1,135	4	147	2.5%
	合計	84	2,248	2,332	111,961	1,312,845	1,424,806	2,577	232,914	7.5%
	前年同期	66	1,815	1,881	96,652	1,030,357	1,127,009	2,092	183,540	6.0%
	対前年比	127.3%	123.9%	124.0%	115.8%	127.4%	126.4%	123.2%	126.9%	124.4%

第5章 全国・神奈川県内平均比較（平成30年度データ）

1. 全国平均比較

▼全国平均比較(平成30年度)

区分	伊勢原市		全国平均	
	実績	偏差値	平均値	標準偏差
1:粗入会率	2.61%	56	1.70%	1.44%
2:女性会員割合	22.18%	36	33.42%	8.08%
3:平均年齢・全会員	74.0歳	54	73.0歳	2.4歳
4:就業率	77.70%	50	78.02%	12.95%
5:会員1人当たり配分金額	339,532円	50	339,301円	114,294円
6:1人日あたり配分金額	4,611.0円	59	3,863.6円	865.8円

(注)上記の「4:就業率」以下は、請負・委任事業に係る分析となっている。

(1) 会員の状況

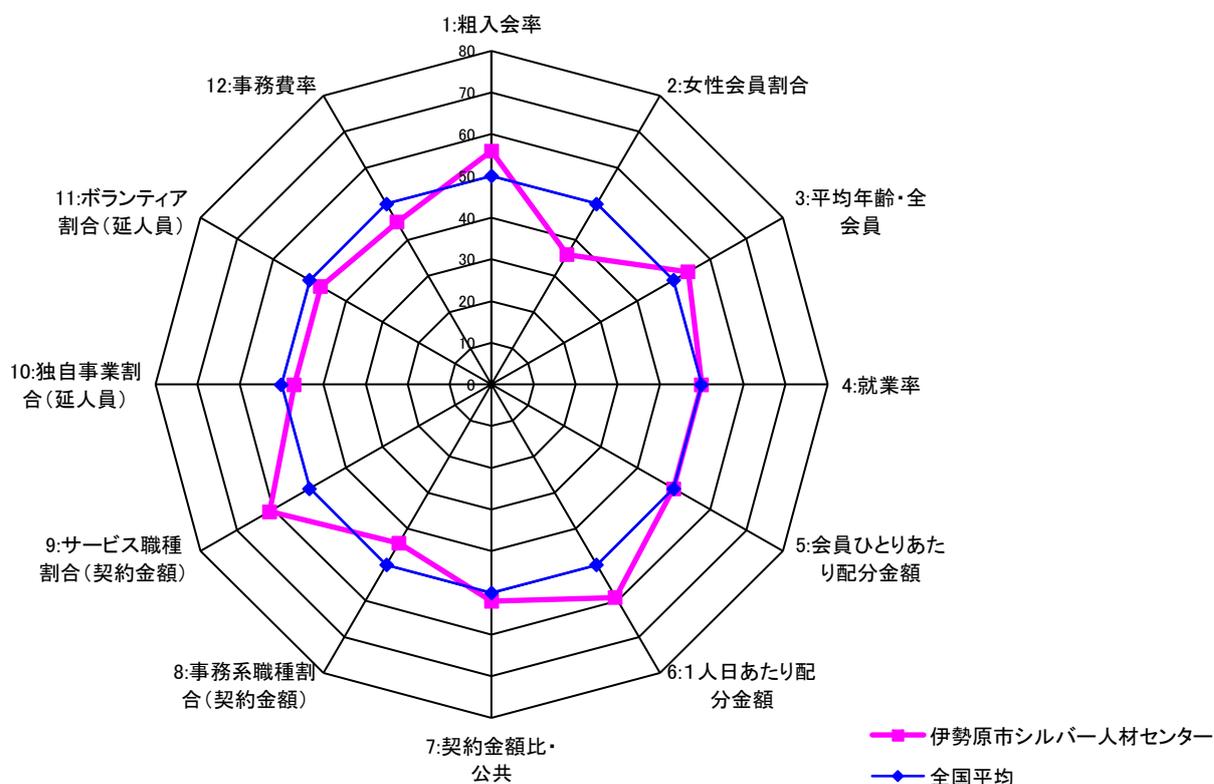
「粗入会率」（60歳以上人口に占める会員の割合）の全国平均（平成30年度末現在）1.70%に対し、当市は2.61%で、0.91ポイント上回っています。

「女性会員割合」は、全国平均33.42%に対し、当市は22.18%で、11.24ポイント下回っています。

(2) 就業の状況

「就業率」は、全国平均（平成30年度）78.02%に対し、当市は77.70%で、0.32ポイント下回っています。

また、「会員1人当たり配分金額」は、全国平均339,301円に対し、当市は339,532円で、わずかではありますが、231円上回っています。



2. 神奈川県内平均比較

▼神奈川県内平均比較(平成30年度)

区分	伊勢原市		神奈川県	
	実績	偏差値	平均値	標準偏差
1:粗入会率	2.61%	67	1.26%	0.80%
2:女性会員割合	22.18%	39	28.86%	6.02%
3:平均年齢・全会員	74.0歳	53	73.6歳	1.1歳
4:就業率	77.70%	58	65.19%	16.46%
5:会員1人当たり配分金額	339,532円	56	290,313円	83,173円
6:1人日あたり配分金額	4,611.0円	59	4,064.1円	599.6円

(注)上記の「4:就業率」以下は、請負・委任事業に係る分析となっている。

(1) 会員の状況

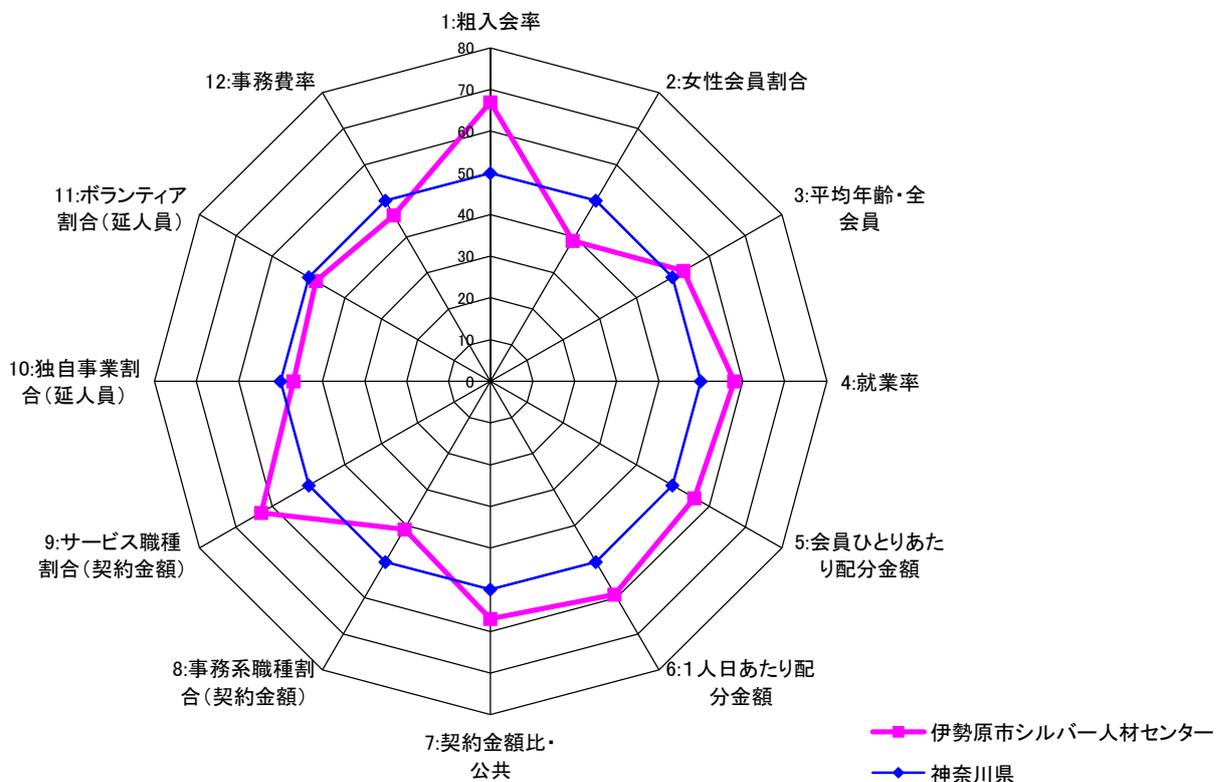
「粗入会率」(60歳以上人口に占める会員の割合)の県下平均(平成30年度末現在)1.26%に対し、当市は2.61%で、1.35ポイント上回っています。

「女性会員割合」は、県下平均28.86%に対し、当市は22.18%で、6.68ポイント下回っています。

(2) 就業の状況

「就業率」は、県下平均(平成30年度)65.19%に対し、当市は77.70%で、12.51ポイント上回っています。

また、「会員1人当たり配分金額」は、県下平均290,313円に対し、当市は339,532円で、49,219円上回っています。



第6章 データからみえてくる課題

1. 会員の増強

当センターの会員数は、平成26年度以降減少傾向にあり、特に、年金制度の見直しに伴う企業等における定年延長や定年退職者の再雇用などから、60~69歳の男性会員の減少が顕著です。

今後とも、同年齢区分の男性会員の増員は望めないものと思われませんが、これからも地域の要請に応え続けるためには、会員の増強を図る必要があります。

(1) 新規入会の促進

会員の拡大を図るため、当センターの存在・仕事の内容について、より広く多くの方々に知っていただく必要があります。

《主な取組》・各種団体を通じた周知チラシの回覧・配付
・「一人一会員入会運動」の実施



(2) 女性会員の入会促進強化

女性会員の拡大を図るため、女性をターゲットとした積極的な入会促進、また、女性が活躍できる仕事の確保・拡大とともに、迅速な就業マッチングを実現する仕組みづくりが必要です。

《主な取組》・未入会女性をも対象とする各種研修会等の実施
・(仮称)「家事支援班」の創設検討



2. 既存会員の定着

平成27年度から令和元年度における入会・退会者数の状況をみると、退会が入会を上回る状況にあります。

退会者をより少なくするためには、「会員を継続したい」、「会員でいる意味・魅力がある」と思っただけのシルバー人材センターづくりが必要です。

(1) 就業開拓の強化

仕事を通じた生きがいづくりを実現するためには、会員の就業機会・活躍の場の拡大を図る必要があります。

《主な取組》・就業開拓委員の活動強化
・派遣事業の拡大



(2) 就業率の向上

当センターに「入会して良かった」と思っただけのため、また、会員登録を継続していただくため、就業率100%を目指す第一歩として、皆就業紹介の実現が必要です。

《主な取組》・事務局やホームページへの会員向け最新求人情報の掲載
・未就業会員相談会の実施



(3) 入会の付加価値づくり

未就業(会員となっても就業機会なし)が退会へと直結することのないよう、就業実績の有無に関わらず、「会員を継続したい」と思っただけの“会員でいることへの付加価値づくり”を進める必要があります。

《主な取組》・「シルバー会員優待制度」の創設・運用
・親睦活動の活性化



3. 技能後継者の育成

60歳代の新規入会が減少し、会員の高齢化が進んでいることから、例えば、植木の剪定や除草作業、襖や障子張り等の作業を担う会員が、このままでは徐々に減少するのは必至です。

受注体制を維持していくためには、技能後継者の発掘や育成をより早いスピードで進める必要があります。

- 《主な取組》・「剪定見習い制度」の運用
 ・各種技能講習・研修の実施・充実



4. 危機管理意識と新たな発想の重要性

令和元年度末の年明け以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が全国に広まり、国から緊急事態宣言が発出されるといった未曾有の事態が発生しました。

当センターでは、会員への重ねての注意喚起と事務局での物理的な対策はもとより、急遽、予定していた講習会や入会説明会を取り止めることとしました。しかしながら、そうした中にも入会を希望する声があったこともあり、3月から6月の間においては、入会希望者に対して説明資料をお送りし、理解と納得された方の入会申込書の提出を受け付ける方法を採用し、ほとんど支障なく新規入会を受け入れることができました。



今回のことから、感染症のみならず、予期せぬことが起こりうることに對する危機管理意識、また、そうした中にも入会を希望する声があったこと、緊急事態宣言下において企業や飲食店で行われたよう、みんなで知恵を出し合い、新たな発想をもって当センターを活性化することの重要性を再認識しました。

▽新型コロナ緊急事態宣言に関する経過

R2.4.7	緊急事態宣言の発出	▽期間：R2.4.7~R2.5.6 ▽対象区域：埼玉、千葉、東京、神奈川、大阪、兵庫及び福岡の7都府県
R2.4.16	対象地域を全国に拡大	▽期間：~R2.5.6
R2.5.4	期間延長	▽期間：~R2.5.31 ▽特定警戒都道府県の設定：東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡、北海道、茨城、石川、岐阜、愛知及び京都の13都道府県
R2.5.14	対象区域の変更	▽対象区域：北海道、埼玉、千葉、東京、神奈川、京都、大阪及び兵庫の8都道府県
R2.5.21	対象区域の変更	▽対象区域：北海道、埼玉、千葉、東京及び神奈川の5都道府県
R2.5.25	緊急事態宣言の解除	

【シルバー人材センターの成長要因】

① 人口減少・少子高齢化に伴うシルバー人材センターへの注目

a 庭木の剪定・草むしり等の発注増

高齢化や核家族化に伴い、今まで自らが行っていた剪定や草むしり、また、遊休農地の草刈り等の当センターへの依頼が増加するものと予想されます。



b 家事援助依頼の増加

女性の社会進出や高齢世帯の増加に伴い、安心できる当センターへの家事や子育てに係る援助作業の発注・依頼が増加するものと予想されます。



c 人材派遣依頼の増加

生産人口の減少に伴う人手不足により、企業やスーパーマーケットをはじめとする各種事業所からの当センターに対する人材派遣依頼の増加が予想されます。



② 人生100年時代の到来

医学の進歩や個々人の健康管理意識の高まりの成果として、健康寿命が延び、人生100年時代がすぐそこまで来ています。

高齢者の仕事を通じた活躍や生きがいづくりの場として、シルバー人材センターが注目されることは確かです。



【付録】伊勢原市シルバー人材センターのあゆみ

■設立総会

- H9.9.11(木) pm1:30~ 市民文化会館小ホール
議案第1号：設立趣意書
議案第2号：定款
議案第3号：平成9年度事業計画並びに収支予算
議案第4号：平成10年度事業計画並びに収支予算
議案第5号：会費
議案第6号：役員を選任
議案第7号：設立代表者の選任及び事務委任
議案第8号：申請書類の字句修正を設立代表者に委任する件

※H9.10.1

社団法人伊勢原市シルバー人材センター設立

■平成9年度第1回通常総会

- H10.3.27(金) am10:00~ ふれあいホール
議案第1号：平成10年度事業計画
議案第2号：平成10年度収支予算

■平成10年度第1回通常総会

- H10.5.27(水) pm2:00~ ふれあいホール
議案第1号：平成9年度事業報告
議案第2号：平成9年度収支決算
議案第3号：平成10年度補正予算

■平成10年度第2回通常総会

- H11.3.31(水) pm2:00~ ふれあいホール
議案第1号：平成11年度事業計画
議案第2号：平成11年度収支予算
議案第3号：平成10年度補正予算

■平成11年度第1回通常総会

- H11.5.26(水) pm1:30~ 市民文化会館小ホール
議案第1号：平成10年度事業報告
議案第2号：平成10年度収支決算
議案第3号：平成11年度補正予算
議案第4号：定款の一部改正
議案第5号：役員を選任

■平成11年度臨時総会

- H11.7.27(火) pm2:00~ ふれあいホール
議案第1号：定款の一部改正

■平成11年度第2回通常総会

- H12.3.30(木) pm2:30~ ふれあいホール
議案第1号：平成12年度事業計画

議案第2号：平成12年度収支予算

議案第3号：平成11年度補正予算

■平成12年度第1回通常総会

- H12.5.31(水) pm2:30~ ふれあいホール
議案第1号：平成11年度事業報告
議案第2号：平成11年度収支決算
議案第3号：平成12年度補正予算

■平成12年度第2回通常総会

- H13.3.29(木)
議案第1号：定款の一部改正
議案第2号：平成13年度事業計画
議案第3号：平成13年度収支予算
議案第4号：平成12年度補正予算

■平成13年度第1回通常総会

- H13.5.31(木) pm2:30~ ふれあいホール
議案第1号：平成13年度補正予算
議案第2号：平成12年度事業報告
議案第3号：平成12年度収支決算
議案第4号：役員改選

■平成13年度第2回通常総会

- H14.3.28(木) pm2:30~ ふれあいホール
議案第1号：平成14年度事業計画
議案第2号：平成14年度収支予算
議案第3号：平成13年度補正予算

■平成14年度第1回通常総会

- H14.5.27(月) pm2:30~ ふれあいホール
議案第1号：平成13年度収支決算
議案第2号：平成13年度事業報告
議案第3号：平成14年度補正予算

■平成14年度第2回通常総会

- H15.3.26(水) pm1:30~ ふれあいホール
議案第1号：平成15年度事業計画
議案第2号：平成15年度収支予算

■平成15年度第1回通常総会

- H15.5.29(木) pm2:00~ ふれあいホール
議案第1号：平成14年度事業報告
議案第2号：平成14年度収支決算
議案第3号：平成15年度補正予算
議案第4号：役員選任

■平成15年度第2回通常総会

- H16.3.30(火) pm2:00~ ふれあいホール
議案第1号：定款の一部を改正する定款
議案第2号：平成16年度事業計画
議案第3号：平成16年度収支予算

■平成 16 年度第 1 回通常総会

H16.5.27(木) pm2:00~ 中央公民館展示ホール

議案第 1 号：平成 15 年度事業報告

議案第 2 号：平成 15 年度収支決算

議案第 3 号：平成 16 年度補正予算

議案第 4 号：役員を選任

■平成 16 年度第 2 回通常総会

H17.3.28(月) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 17 年度事業計画

議案第 2 号：平成 17 年度収支予算

議案第 3 号：役員を選任

■平成 17 年度第 1 回通常総会

H17.5.31(火) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 16 年度事業報告

議案第 2 号：平成 16 年度収支決算

議案第 3 号：平成 17 年度補正予算

議案第 4 号：役員を選任

■平成 17 年度第 2 回通常総会

H18.3.29(水) am10:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：定款の一部を改正する定款

議案第 2 号：平成 18 年度事業計画

議案第 3 号：平成 18 年度収支予算

■平成 18 年度第 1 回通常総会

H18.5.29(月) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 17 年度事業報告

議案第 2 号：平成 17 年度収支決算

議案第 3 号：平成 18 年度補正予算

議案第 4 号：役員を選任

■平成 18 年度第 2 回通常総会

H18.3.30(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 19 年度事業計画

議案第 2 号：平成 19 年度収支予算

議案第 3 号：役員を選任

■平成 19 年度第 1 回通常総会

H19.5.31(木) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 18 年度補正予算(専決処分)

議案第 2 号：平成 18 年度事業報告

議案第 3 号：平成 18 年度収支決算

議案第 4 号：平成 19 年度補正予算

議案第 5 号：役員を選任

■平成 19 年度第 2 回通常総会

H20.3.27(木) pm1:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 19 年度補正予算(第 2 号)

議案第 2 号：平成 20 年度事業計画

議案第 3 号：平成 20 年度収支予算

※H19.10.16、10~27・28

設立 10 周年記念式典及び記念事業

■平成 20 年度第 1 回通常総会

H20.5.28(水) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 19 年度事業報告

議案第 2 号：平成 19 年度収支決算

議案第 3 号：平成 20 年度補正予算

議案第 4 号：役員を選任

■平成 20 年度第 2 回通常総会

H21.3.30(月) pm1:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 21 年度事業計画(案)

議案第 2 号：平成 21 年度収支予算(案)

■平成 21 年度第 1 回通常総会

H21.5.27(水) pm1:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 20 年度事業報告

議案第 2 号：平成 20 年度収支決算

議案第 3 号：平成 21 年度補正予算

議案第 4 号：役員を選任

■平成 21 年度第 2 回通常総会

H22.3.29(月) pm1:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 21 年度補正予算(第 2 号)

議案第 2 号：平成 22 年度事業計画(案)

議案第 3 号：平成 22 年度収支予算(案)

議案第 4 号：公益社団法人への移行に向けた認定申請

■平成 22 年度第 1 回通常総会

H22.5.28(金) pm1:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 21 年度事業報告

議案第 2 号：平成 21 年度収支決算

議案第 3 号：平成 22 年度補正予算

議案第 4 号：役員を選任

■平成 22 年度第 2 回通常総会

H23.3.29(火) pm1:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 22 年度補正予算(第 2 号)

議案第 2 号：公益社団法人への移行に伴う定款の改正

議案第 3 号：公益社団法人への移行に伴う定款の改正についての議案に関する付帯決議

議案第 4 号：公益社団法人への移行に伴う役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正

議案第 5 号：公益社団法人への移行に伴う役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正についての議案に関する付帯決議

議案第 6 号：公益社団法人への移行に伴う会費規程の改正

議案第 7 号：平成 23 年度事業計画(案)

議案第 8 号：平成 23 年度収支予算(案)

議案第 9 号：役員を選任

■平成 23 年度第 1 回通常総会

H23.5.30(月) pm1:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 22 年度事業報告

議案第 2 号：平成 22 年度収支決算・監査報告

議案第 3 号：役員を選任

議案第 4 号：公益社団法人への移行認定申請

議案第 5 号：公益社団法人移行の登記後の役員就任予定者の選任

議案第 6 号：公益社団法人移行後の定款の変更

議案第 7 号：中期基本計画(案)

■平成 23 年度第 2 回通常総会

H24.3.21(水) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 24 年度社団法人・事業計画(案)

議案第 2 号：平成 24 年度社団法人・収支予算(案)

議案第 3 号：平成 24 年度収支予算の執行並びに事業計画の実施に係る承認

※H24.4.1

公益社団法人への移行

■平成 24 年度定時総会

H24.5.31(木) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 23 年度社団法人・事業報告

議案第 2 号：平成 21 年度社団法人・収支決算

議案第 3 号：公益社団法人・役員を選任

■平成 25 年度定時総会

H25.5.31(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：公益社団法人定款の変更

議案第 2 号：平成 24 年度公益社団法人・事業報告

議案第 3 号：平成 24 年度公益社団法人・収支決算

議案第 4 号：公益社団法人役員を選任

■平成 26 年度定時総会

H26.5.30(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 25 年度事業報告

議案第 2 号：平成 25 年度収支決算

議案第 3 号：会費規程の一部改正

議案第 4 号：役員を選任

■平成 27 年度定時総会

H27.5.27(水) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 26 年度事業報告

議案第 2 号：平成 26 年度収支決算

議案第 3 号：役員を選任

■平成 27 年度臨時総会

H27.6.19(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：役員を選任

■平成 28 年度定時総会

H28.5.31(火) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 27 年度事業報告

議案第 2 号：平成 27 年度収支決算・監査報告

議案第 3 号：定款変更

議案第 4 号：役員を選任

■平成 29 年度定時総会

H29.6.23(金) pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 28 年度事業報告

議案第 2 号：平成 28 年度収支決算・監査報告

議案第 3 号：定款の一部を変更する定款

議案第 4 号：役員を選任

※H29.11.26

設立 20 周年記念式典

■平成 30 年度定時総会

H30.6.22(金) pm2:30~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 29 年度事業報告

議案第 2 号：平成 29 年度収支決算・監査報告

議案第 3 号：定款の一部改正

議案第 4 号：役員を選任

※H30.10.24

伊勢原市との「空き家等適正管理に関する協定」締結

■令和元年度定時総会

R 元.6.21(金)pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：平成 30 年度事業報告

議案第 2 号：平成 30 年度収支決算・監査報告

議案第 3 号：役員を選任

■令和 2 年度定時総会

R2.6.19(金)pm2:00~ ふれあいホール

議案第 1 号：令和元年度事業報告

議案第 2 号：令和元年度収支決算・監査報告

議案第 3 号：役員を選任

議案第 4 号：定款の一部改正

令和元年度版

統計シルバーいせはら

～統計でみる伊勢原市シルバー人材センター～

公益社団法人

伊勢原市シルバー人材センター

令和2年7月作成